

令和7年度

事業報告書

総 括

令和7年度は、いわゆる「2025年問題」を背景に少子高齢化と人口減少が加速し、大きな転換期を迎えました。医療・介護ニーズが高まる一方で、福祉人材の不足や社会保障費の負担増がますます顕在化した1年となりました。

このような状況下、当事業団は令和7年度においても、地域福祉サービスの安定的な提供を維持するため、三鷹市と緊密に連携しつつ、地域に根ざした各事業の推進に努めました。

本部事務局では、人材の確保と職員の定着が社会課題となる中、処遇改善を目指して三鷹市と協議を重ね、令和8年度・9年度にかけて実施する給与規程の改正に取り組みました。

老人保健施設はなかいどうでは、利用者に適した個別リハビリテーションの工夫と拡充を図り、在宅復帰支援に注力した結果、在宅復帰率は約60%に達しました。

三鷹市福祉Laboどんぐり山では、市民および市内事業者向けの事業報告会を2回開催し、取り組み事例を発表しました。あわせて公式X（旧Twitter）やメールマガジンの運用を開始するなど、積極的な情報発信に努めました。

井の頭・大沢地域包括支援センターでは、高齢者が身近な場所で介護予防活動に参加できるよう情報提供を行いました。特に井の頭地区では、医師や理学療法士と連携した「『歩く』ための測定会」を6回開催し、閉じこもりがちな高齢者の参加を促すことで、介護予防や社会参加のきっかけ作りを推進しました。

在宅福祉サービス事業では、令和7年度をもって会員制食事サービスを終了しましたが、三鷹市から受託している低所得者向け毎日型給食サービスのアセスメントは継続し、ニーズの変化に対応した在宅生活支援に取り組みました。

はなかいどう指定居宅介護支援事業所では、要介護3から要介護5の認定を受けた中重度者や支援困難ケースを積極的に受け入れ、特定事業所加算（Ⅰ）の算定を維持しました。また、各地域包括支援センターからの緊急依頼等にも柔軟に対応し、特定事業所としての役割を果たしました。

ヘルパーステーションはなかいどうでは、虐待防止や感染症対応、BCPに加え、訪問介護の実務に即した研修を実施しました。また、前年度に導入したケア記録支援ソフトを活用し、情報共有の円滑化を図りました。

母子生活支援施設三鷹寮では、就労・子育て・生活全般にわたる自立支援と、子どもの健やかな成長への支援を行いました。退所後も地域で安心して生活できるよう、電話相談や訪問支援、行事への招待などを通じ、継続的なアフターケア体制を構築しました。

保育園・こども園では、人材確保が厳しい状況下においても、安定運営と収支バランスを考慮した健全経営に努めました。また、三鷹西野保育園の空調設備更新をはじめ、老朽化した施設・設備の改修を計画的に進め、安全で良好な保育環境を整備しました。

令和7年度は、物価高騰や人材不足といった厳しい情勢にありましたが、効率的かつ効果的な運営に努めたことにより、サービスの質と経営の健全性を堅持しました。

今後も、地域福祉を進める拠点としての役割を果たしつつ、持続可能な福祉サービスの提供に向け、経営基盤の強化と事業の質の向上を推進してまいります。

本部事務局

本部事務局は、理事会及び評議員会の開催、予算・決算の調整、人事、給与、研修、福利厚生、広報等を主な業務とする他、研修委員会、広報委員会、衛生委員会等の事務局として各委員会の運営に取り組み、円滑な組織運営を推進するため総合的な企画・調整を行いました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 処遇改善の検討、実施

福祉人材の確保、定着が課題となるなか、職員の処遇改善に向け、給与規程の改正等について検討を行いました。また、介護人材確保・職場環境改善等事業補助金等を活用し、介護職員等の処遇改善を行いました。

2 情報システムの更新等

情報システムのうち更新期限を迎えたサーバーを更新するとともに、昨年度までの検討を踏まえ、人事・給与・就業システムの更新を行いました。また情報セキュリティについて、現在実施している対策を再点検し、今後更新が必要となる機器の仕様策定など、必要な準備を進めました。

3 広報の充実

各事業の広報活動の充実及び福祉人材の確保に向け、広報委員会での意見を踏まえ、ホームページのリニューアル、他媒体の活用等について準備を行いました。また、クラウドシステムを活用し、応募者の負担軽減及び迅速な採用活動につなげました。

<参考>

- 1 理事会・評議員会の開催状況は、別表1～2のとおりです。
- 2 職員の配置状況は、別表3のとおりです。
- 3 寄附の受入状況は個人2人、法人(団体)1件、寄附金額の合計は1,363,010円でした。

別表 1 理事会の開催状況

回数 開催年月日	議題等
第 1 回 令和 7 年 4 月 1 日	1 審議事項 議案第 1 号 常務理事選定について
第 2 回 令和 7 年 5 月 23 日	1 審議事項 議案第 2 号 令和 6 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び 決算報告について 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦 について 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦につ いて 議案第 5 号 令和 7 年度第 1 回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員 会の招集について
第 3 回 令和 7 年 6 月 13 日	1 審議事項 議案第 6 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団理事長及び副理事長の選 任について 議案第 7 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団業務執行理事の選任につ いて 議案第 8 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任・解任委員会 委員の選任について 議案第 9 号 令和 7 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 1 次資金収 支補正予算について 2 報告事項 評議員の選任結果について
第 4 回 令和 7 年 12 月 3 日	1 審議事項 議案第 10 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団保育園運営規程の一部改 正に係る専決処分の承認について 議案第 11 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団認定こども園運営規程の 一部改正に係る専決処分の承認について 議案第 12 号 令和 7 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 2 次資金収 支補正予算について 議案第 13 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正 について 議案第 14 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償 に関する規程の一部改正について 議案第 15 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特傭職員就業規則の一部 改正について 議案第 16 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団在宅福祉サービス事業運 営規程の一部改正について

回数 開催年月日	議 題 等
	議案第17号 三鷹市福祉Laboどんぐり山運営規程の一部改正及びこれに伴う関係規程の一部改正について 議案第18号 令和7年度第2回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 職務執行状況について
第5回 令和8年 3月5日	1 審議事項 議案第19号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員選任候補者の推薦について
第6回 令和8年 3月18日	1 審議事項 議案第20号 三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の全部改正及びこれに伴う関係規程の一部改正について 議案第21号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第22号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特傭職員就業規則の一部改正について 議案第23号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事務専決規程の一部改正について 議案第24号 はなかいどう指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について 議案第25号 令和7年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第3次資金収支補正予算について 議案第26号 令和7年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第4次資金収支補正予算について 議案第27号 令和8年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について 議案第28号 令和7年度第3回社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団評議員会の招集について 2 報告事項 職務執行状況について
第7回 令和8年 3月24日	1 審議事項 議案第29号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員候補者の推薦について

別表 2 評議員会の開催状況

回数 開催年月日	議 題 等
第 1 回 令和 7 年 6 月 12 日	1 審議事項 議案第 1 号 令和 6 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業報告及び決算報告について 議案第 2 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について
第 2 回 令和 7 年 12 月 12 日	1 審議事項 議案第 3 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 2 報告事項 (1) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団保育園運営規程の一部改正に係る専決処分の承認について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団認定こども園運営規程の一部改正に係る専決処分の承認について (3) 令和 7 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 2 次資金収支補正予算について (4) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の一部改正について (5) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則の一部改正について (6) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団在宅福祉サービス事業運営規程の一部改正について (7) 三鷹市福祉Laboどんぐり山運営規程の一部改正及びこれに伴う関係規程の一部改正について (8) 職務執行状況について
第 3 回 令和 8 年 3 月 25 日	1 審議事項 議案第 4 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 議案第 5 号 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団役員の選任について 2 報告事項 (1) 三鷹市社会福祉事業団職員給与規程の全部改正及びこれに伴う関係規程の一部改正について (2) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団特備職員就業規則の一部改正について (3) 社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事務専決規程の一部改正について (4) はなかいどう指定居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について (5) 令和 7 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 3 次資金収支補正予算について (6) 令和 7 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団第 4 次資金収支補正予算について (7) 令和 8 年度社会福祉法人三鷹市社会福祉事業団事業計画及び資金収支予算について (8) 職務執行状況について (9) ヘルパーステーションはなかいどう自費サービス利用料の改定について

別表3 職員配置状況（各年度末在籍職員数）

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
本部事務局	事務職員等	5	5							(1)	(1)	1	1			6 (1)	6 (1)	6	6
老人保健施設	施設長							1	1							1	1	45	45
	事務長	1	1													1	1		
	看護長							1	1							1	1		
	相談員	2	2													2	2		
	事務職員	1	1	1	1											2	2		
	介護支援専門員	1	1													1	1		
	介護職員	11	13	11	9							1 (1)	1 (1)			23 (1)	23 (1)		
	看護職員	5	5	1	1	1	1									7	7		
	理学療法士	4	4	1	1							1	1			6	6		
	管理栄養士	1	1													1	1		
福祉Labo どんぐり山	所長※										1					0	1	21	21
	所長補佐		1							1	1					1	2		
	センター長	2 (1)	1 (1)								(1)					2 (1)	1 (2)		
	室長	(1)									(1)					(1)	(1)		
	コーディネーター	1									1					1	1		
	育成員	1	1	1	1			1	1							3	3		
	看護師	1	1													1	1		
	介護職員	2 (1)	1 (1)	2	1							5	4			9 (1)	6 (1)		
	理学療法士	(1)	1													(1)	1		
	相談員	1	1													1	1		
	事務員	(1)	2		1					2 (1)		1	1			3 (1)	4 (1)		
井の頭地域包括 支援センター	社会福祉士	1	2													1	2	8	8
	看護師	2	2													2	2		
	介護支援専門員	3 (1)	2													3 (1)	2		
	相談員					1	1					1	1			2	2		
大沢地域包括 支援センター	社会福祉士	2	2													2	2	5	6
	看護師	1	1													1	1		
	介護支援専門員	1 (1)	2	1	1											2 (1)	3		
在宅福祉 サービス事業	ソーシャルワーカー	2	2	1	1											3	3	4	5
	事務職員			1	1					1						1	2		
居宅介護 支援事業	管理者	(1)	(1)													(1)	(1)	6	6
	介護支援専門員	3 (1)	3 (1)	1	1			2	2							6 (1)	6 (1)		
小計		54	58	21	19	2	2	5	5	3	4	10	9	0	0	95	97	95	97

※令和6年度の福祉Laboどんぐり山所長は理事が兼務

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パートタイマー		訪問介護員等		計		施設計	
		R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
訪問介護事業	管理者	(1)	(1)													(1)	(1)	50	40
	サービス提供責任者	2	1	2	2											4	3		
	訪問事業責任者			1	1											1	1		
	訪問介護員等	(1)	(1)		(1)									45	36	45	36		
児童支援室	事務職員等	3	3	2	2			1	1				1			6	7	6	7
母子生活支援施設三鷹寮	施設長		1							1						1	1	6	6
	母子支援員	2	2	1	1											3	3		
	少年指導員		1													0	1		
	個別対応職員	1														1	0		
	用務員											1	1			1	1		
三鷹西野保育園	園長	1	1													1	1	55	57
	保育士	17	17	1	1					2	2	21	23			41	43		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			2	2							5	5			7	7		
	用務員											3	3			3	3		
	事務職員											1	1			1	1		
三鷹ちどりこども園	園長									1	1					1	1	39	40
	保育士	11	11	1	1					1	1	15	16			28	29		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			2	2							3	3			5	5		
	用務員											2	2			2	2		
	事務職員											1	1			1	1		
三鷹駅前保育園	園長									1	1					1	1	52	51
	保育士	17	17	1	1					1	1	22	21			41	40		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	用務員											3	3			3	3		
	事務職員			1	1							4	4			5	5		
三鷹南浦西保育園	園長	1	1													1	1	53	44
	保育士	16	16							2	2	23	19			41	37		
	看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員											5	(1)			5	0		
	用務員											3	3			3	3		
	事務職員											1	1			1	1		
小計		79	79	14	14	0	0	1	1	9	8	113	107	45	36	261	245	261	245

施設等	職 種	正職員		契約職員		再雇用職員		特備職員		派遣職員		パート タイマー		訪問 介護員等		計		施設計	
		R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7	R6	R7
三鷹赤とんぼ 保育園	園長		1							1						1	1	65	64
	保育士	23	24	1	1					2	2	23	24			49	51		
	保健師・看護師	1	1													1	1		
	栄養士	1	1													1	1		
	調理員			3	2							5	4			8	6		
	用務員											4	3			4	3		
	事務職員											1	1			1	1		
小計		25	27	4	3	0	0	0	0	3	2	33	32	0	0	65	64	65	64
計		158	164	39	36	2	2	6	6	15	14	156	148	45	36	421	406	421	406

※()は兼務

※三鷹市への派遣職員4名（三鷹市立中央保育園 他3園）

三鷹市牟礼老人保健施設はなかいどう

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 最重要課題である在宅復帰及び在宅支援体制の充実

- (1) 利用者一人ひとりの心身状態や生活背景に応じて、リハビリテーションの計画を策定し、定期的な内容の見直しと拡充を図りました。その結果、利用者の日常生活動作の維持・向上が多く見られ、在宅復帰支援にも積極的に取り組んだ結果、在宅復帰率は約60%でした。在宅復帰者の介護度の内訳は要介護1～2の方が35%、要介護3～4の方が46%、要介護5の方が19%でした。
- (2) 在宅復帰後も、当施設の短期入所療養介護や通所リハビリテーションの利用等により在宅生活を支援し、再入所をいつでも受け入れられる体制を整えることで、利用者及び家族が安心して在宅生活を継続できる環境づくりに努めました。
- (3) 協力医療機関との連携強化を図り、複数の医療機関と協定を締結しました。これにより、緊急時対応や在宅医療を支援する体制が一層強化され、地域における包括的な医療・介護連携の充実につながりました。
- (4) 感染症予防対策として、口腔管理の徹底及び定期的な口腔機能評価を実施しました。加えて、手洗いの徹底や職員への感染対策研修を継続的に実施した結果、年間をとおして感染症による大規模なクラスターは発生せず、安全な施設運営を維持することができました。
- (5) 脳トレーニングや食事コントロール、生活行為訓練等を組み合わせた総合的なアプローチを実施したことで、生活適応力の向上が見られました。さらに、利用者家族への介護指導にも積極的に取り組み、在宅復帰前後における相談支援や実技指導を実施しました。これにより、家族の介護不安の軽減と在宅生活の安定化に寄与しました。

2 災害対策の充実

地震や風水害、感染症の大流行など、災害時における対応力の強化を目的として、消防計画及び業務継続計画を見直しました。これにより、災害時の対応手順の明確化と実効性の向上を図りました。

3 サービスの質の向上と職員の教育体制の充実

職員の業務負担軽減及び業務効率化を目的として、生産性向上委員会を設置し、継続的に活動しました。委員会において業務の見直しや改善策の検討を行うことで、働きやすい職場環境の整備に努めました。また、多職種の職員が講師となる内部研修を、年間15回開催し、各専門分野の知識・技術の共有に努めました。これは、講師自身の指導

力や専門性の向上、主体的な学びの意識醸成にもつながりました。

4 人材の確保

介護・福祉業界全体で人材確保が困難な状況が続く中、当施設においても慢性的な人員不足が課題となっています。今年度は若手職員を若干名採用することができましたが、十分な人材確保には至っていないのが現状です。一方で、将来を見据えた人材構成とするために、若い人材を採用できたことは一定の成果であると考えています。今後も中長期的な視点に立ち、計画的かつ継続的な人材確保に取り組んでまいります。

※ 入所者の状況等は、別表 1～8 のとおりです。

別表 1 入所率等の状況

			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	年間
入 所	1 日 平均 入所数 (人)	R 7	48.7	44.9	42.8	53.2	55.4	55.7	52.4	51.7	45.7	45.6	53.3	52.2	50.1
		R 6	52.5	50.4	47.6	49.1	52.2	50.6	48.2	46.9	47.8	49.3	53.6	51.7	50.0
	平 均 入所率 (%)	R 7	79.9	73.6	70.1	87.1	90.7	91.4	85.8	84.7	74.9	74.7	87.4	85.6	82.1
		R 6	86.1	82.5	78.1	80.4	85.6	83.0	79.0	76.9	78.3	80.8	87.9	84.8	81.9
通 所	1 日 平均 通所数 (人)	R 7	19.1	20.7	18.8	19.1	18.5	18.6	19.3	20.6	20.0	19.2	19.2	18.2	19.2
		R 6	20.3	20.8	21.8	21.0	19.3	19.6	21.1	21.6	21.6	20.8	21.0	18.4	20.6
	平 均 通所率 (%)	R 7	63.8	69.0	62.7	63.8	61.7	61.8	64.4	68.5	66.5	63.9	63.9	60.6	64.2
		R 6	67.6	69.4	72.7	69.8	64.3	65.3	70.5	71.8	71.8	69.5	70.0	61.3	68.7

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 2 入所率等の推移

(%)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
平均入所率	73.2	76.0	80.3	81.9	82.1
平均通所率	78.1	76.8	73.2	68.7	64.2

※入所定員61人（短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む）

※通所定員30人（介護予防通所リハビリテーションを含む）

別表 3 平均在所日数の推移

(日)

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
入 所	198.8	156.4	145.1	132.3	123.7
短期入所 療養介護	7.5	7.3	6.5	6.9	7.5

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 4 入所退所等の状況

(人)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在所者延数 (短期含む)			1,462	1,392	1,283	1,648	1,716	1,672	1,623	1,550	1,416	1,413	1,493	1,619	18,287
入 所	在所者延数		1,178	1,050	950	1,321	1,407	1,365	1,330	1,193	1,042	1,088	1,168	1,309	14,401
	入 所 者	家庭	2	1	7	10	3	4	5	2	5	4	7	4	54
		医療機関	4	3	7	6	3	3	6	2	2	2	5	6	49
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		計	6	4	14	16	6	7	11	4	8	6	12	10	104
	退 所 者	家庭	8	6	5	4	5	3	10	7	6	2	2	7	65
		介護施設	2	3	1	2	1	2	1	4	2	1	1	2	22
		医療機関	3	2	0	2	1	2	2	0	1	1	2	3	19
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	13	11	6	8	7	7	13	11	9	4	5	12	106
短 期 入 所 療 養 介 護	在所者延数		284	342	333	327	309	307	293	357	374	325	325	310	3,886
	入 所 者	家庭	41	47	47	41	41	41	45	45	46	39	40	40	513
		医療機関	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3
		計	42	47	47	41	41	41	45	46	46	40	40	40	516
	退 所 者	家庭	38	48	47	43	40	39	39	49	50	37	39	41	510
		介護施設	1	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0	5
		医療機関	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	3
		計	39	49	47	43	40	40	41	49	52	38	39	41	518
通 所 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン	登録者数		62	66	65	61	60	61	65	65	65	59	60	58	－
	利用者延数		402	414	395	421	370	371	425	370	399	364	345	382	4,658
	利 用 者 数	1時間～ 2時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	－
		2時間～ 3時間	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	－
		3時間～ 4時間	0	2	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	－
		4時間～ 6時間	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	－
		6時間～ 8時間	61	65	68	62	61	61	63	64	68	62	61	57	－

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

※通所リハビリテーションには、介護予防通所リハビリテーションを含む

別表 5 入所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和7年度	0.1%	0.0%	19.9%	14.1%	28.3%	25.2%	12.4%	2.49
令和6年度	0.0%	0.0%	13.1%	15.4%	28.9%	28.4%	14.2%	2.61
令和5年度	0.0%	0.1%	11.6%	17.2%	28.9%	34.6%	7.7%	2.82

※短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護を含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表 6 通所者介護度別利用状況（構成比）

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均 介護度
令和7年度	2.8%	11.3%	24.7%	26.3%	26.0%	4.4%	4.5%	2.03
令和6年度	2.0%	10.6%	31.1%	26.1%	16.6%	9.8%	3.8%	1.98
令和5年度	0.7%	8.0%	38.4%	30.2%	13.9%	5.1%	3.7%	1.85

※介護予防通所リハビリテーションを含む

※平均介護度の算出において、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算

別表 7 地区別利用状況

(延べ人数)

地 区	入 所	短期入所療養介護	計
三 鷹 市	113	421	534
武蔵野市	16	48	64
世田谷区	8	16	24
杉 並 区	4	12	16
調 布 市	3	12	15
そ の 他	3	13	16
合 計	147	522	669

※短期入所療養介護には、介護予防短期入所療養介護を含む

別表 8 実施行事

(1) 季節行事

(人)

	内 容		参加者数	
			入所	通所
4 月	花見 （入所：敷地内、通所：近隣） （通所は 2 日間開催）	入所：外気浴、記念撮影 通所：散策、記念撮影	37	31
6 月	はなリンピック （通所は 2 日間開催）	ボール等を使った競技他	43	44
7 月	納涼会	行事食、イベント等	51	11
9 月	敬老会 （通所は 2 日間開催）	行事食、イベント等	53	34
1 0 月	お楽しみ総合防災イベント	地震を想定した避難訓練、 昼食に非常食を実食、 防災かるた等	52	20
1 2 月	忘年会 （通所は 2 日間開催）	行事食、イベント等	44	38
2 月	節分会	豆まき、クイズ、ゲーム等	37	17

(2) はなかいどうの台所（料理教室）

(人)

	献 立	参加者数	
		入所	通所
3 月	ぼたもちづくり（通所は 2 日間開催）、 三色丼等（2 階）、焼きそば等（3 階）	46	33

(3) その他

	内 容
誕生会	誕生カードの贈呈など毎月実施

三鷹市福祉Laboどんぐり山

三鷹市福祉 Labo どんぐり山は、在宅医療・介護の推進拠点として、「在宅医療・介護研究センター」、「介護人財育成センター」、「生活リハビリセンター」の3つの機能を中心に事業を進め、在宅生活を望む高齢者とその介護を担う家族、市内介護事業者等を支援しました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

※三鷹市福祉 Labo どんぐり山に関する文章においては、「人材」を「人財」と表記します。

三鷹市在宅医療・介護研究センター

企業や大学等が行う研究や開発を支援するとともに、最新技術が地域へ広がるよう、その導入及び活用支援に取り組みました。

1 企業等との協働研究の実施

民間企業や大学等と協働し、市民や市内介護事業者等に還元される公益性の高い研究開発を推進するため、在宅介護を支える高齢者見守りシステム(睡眠用ベッドセンサー)や、耳が聞こえにくい高齢者向け超指向性スピーカーの開発に取り組み、生活リハビリセンターでの活用をはじめ、フィールドの提供や関係機関との調整等の支援を行いました。

2 三鷹市と連携した研究等の実施

地域の医療機関等と協働で進めている緊急時・災害時を想定した多職種連携の仕組みづくりでは、防災や福祉避難所を所管する市の職員に、研究として行うワークショップへの参加を求めるとともに、意見交換の場を設けるなど、地域の声が市に届き、市の考えが地域に届くよう工夫しました。また、前年度から検証を進めてきた運動習慣形成アプリが、令和8年度に三鷹市が新たに実施するみたかスマートウェルネス推進事業で活用されるなど、成果が市の事業として地域に還元されるよう取り組みました。

3 最新技術の導入促進及び活用支援

高齢者の暮らしや介護事業における利便性の向上等を図るため、前年度に引き続き、VR(仮想現実)技術を活用したリハビリテーション機器の体験会を実施するとともに、無段階に調節できる背上げ機能により「寝る」「座る」「立ち上がる」までをサポートする最新の電動ベッドや、超音波センサーを使って尿のたまり具合をリアルタイムで見

える化し、適切な排泄を支援する排泄予測支援機器等を新たに施設内で展示するなど、最新機器の導入や最新技術の活用等に向けた支援を行いました。

※協働研究件数等は、別表 1 ～ 4 のとおりです。

【三鷹市在宅医療・介護研究センター】

別表1 協働研究件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R7	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	5
	R6	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	4
継続	R7	7	7	8	9	9	9	9	9	9	11	11	11	109
	R6	5	5	5	5	5	6	6	7	7	7	7	7	72
終了	R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	R6	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
計 (新規+継続)	R7	7	8	9	9	9	9	9	9	11	11	11	12	114
	R6	5	5	5	5	6	7	8	7	7	7	7	7	76

別表2 協働研究企業等件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企業	5	5	6	6	6	6	6	6	8	8	8	9	79
大学	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
その他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
計	7	8	9	9	9	9	9	9	11	11	11	12	114

別表3 個別支援件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
企業等件数	2	4	1	1	1	1	7	3	1	3	0	4	28
支援等件数	2	4	1	1	1	1	7	3	1	3	0	4	28

別表4 主な実証実験等

月	内容
4月	CogSmart実証実験中 [74歳以下、75歳以上] 実証実験等の調整
5月	mediVRカグラ体験会募集中
6月	
7月	ミサワホーム福祉用具事業者インタビュー開始
8月	
9月	協働研究報告（事業報告会）、mediVRカグラ体験会実施
10月	
11月	
12月	ベッドセンサー実証実験開始[生活リハビリセンター]
1月	超指向性スピーカー実証実験開始[生活リハビリセンター]
2月	
3月	協働研究報告（事業報告会）

三鷹市介護人財育成センター

介護人財等の育成や介護に関する知識・技術を学ぶ機会を提供するとともに、市内介護事業者の支援に取り組みました。

1 介護福祉分野への市民の理解促進

家族介護者や関心のある市民等を対象に、本人と家族の安心を支える最新機器を体験できる展示や見守りの工夫を学ぶセミナーのほか、認知症により「食べる」機能が低下した方への支援を歯科医から学ぶ講座や、難病当事者による演奏会と作業療法士の講話を実施するなど、体験型研修や基礎的な医療・介護の知識を学ぶ研修を実施しました。

また、介護人財のすそ野の拡大のため、小学生から高校生を対象にソーシャルワーカーや補助犬（盲導犬・介助犬・聴導犬）トレーナーと聴覚障がい当事者の方を招いた講座を実施し、次世代を担う子どもたちを含む幅広い層に対して、介護や福祉との接点づくりや理解の促進を図りました。

2 介護人財のスキル向上

介護ニーズの高度化・多様化に対応するため、現場で役立つ実践的な知識と技術を学ぶ嚥下評価と調整食作り研修や、ロールプレイで事例の場면을体験しながら実践的に認知症の人に寄り添うプロの介護を学ぶ研修を実施しました。地域の多職種の協力を得て、医療的ケア研修や介護食の調理実習など、手技も含めた実務的な研修を継続しました。

あわせて、介護・福祉人財の階層別・職種別研修等を開催し、キャリアや役割に応じた専門性や能力の向上、やりがいの創出に取り組みました。

3 事業者支援

オンラインや動画配信による研修・講座に加え、夜間に市内デイサービス事業所へ出張して実施するなど、市内介護事業者等の職員が研修を受講しやすい環境づくりに努めました。また、三鷹市リハビリテーション協議会との共催による合同勉強会や、介護保険事業者連絡協議会居宅介護支援専門員部会との合同研修企画、地域で活躍できる管理栄養士の育成に向けた講師機会の提供や交流会の実施など、団体や職種への多角的な支援に努めました。

4 地域との連携

認知症の家族を介護する市民等を対象に、「ユマニチュード®」講座を三鷹市社会福祉協議会と共同で開催しました。また、住み慣れた自宅に住み続けるための自分らしい終の住処を考える講座を介護保険事業者連絡協議会福祉用具部会と共同で、三鷹ネットワ

ーク大学や三鷹市市民協働センターなどと連携して、市内5か所で同時開催しました。
さらに、「介護職員初任者研修」では、現場で活躍されている専門職の方に講師を務めていただくなど、地域の多様な人財の参画を得て実施しました。

※ユマニチュード®はコミュニケーションを通して人と人との絆を深める、フランスで生まれたケアの技法です。

※研修開催・参加人数等は、別表1～2のとおりです。

【三鷹市介護人財育成センター】

別表1 研修開催・参加人数

(単位:回/人)

		専門職向け		資格関係		市民向け		計	
		回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4月	R7	0	0	1	2	1	3	2	5
	R6	3	77	1	2	3	44	7	123
5月	R7	3	31	1	1	1	4	5	36
	R6	11	167	1	1	0	0	12	168
6月	R7	2	27	2	5	2	19	6	51
	R6	4	40	2	21	5	115	11	176
7月	R7	7	145	2	18	2	18	11	181
	R6	4	32	1	14	2	62	7	108
8月	R7	2	18	2	8	0	0	4	26
	R6	3	108	0	0	3	15	6	123
9月	R7	1	32	1	11	4	123	6	166
	R6	3	16	2	16	2	58	7	90
10月	R7	3	67	0	0	2	33	5	100
	R6	1	11	0	0	2	21	3	32
11月	R7	3	13	2	5	1	24	6	42
	R6	2	24	2	7	5	49	9	80
12月	R7	2	7	0	0	8	204	10	211
	R6	1	39	1	2	4	158	6	199
1月	R7	4	148	0	0	2	82	6	230
	R6	1	20	1	2	1	12	3	34
2月	R7	4	57	0	0	5	107	9	164
	R6	2	40	1	1	2	17	5	58
3月	R7	2	12	0	0	12	414	14	426
	R6	2	74	1	1	7	171	10	246
合計	R7	33	557	11	50	40	1,031	84	1,638
	R6	37	648	13	67	36	722	86	1,437

※資格関係など、複数回にわたる研修は実人数を計上。またミニ講話等含む

※オンデマンド配信共有人数は、集計時に人数を計上。

別表2 事業者支援(相談内容)

(単位:年間延べ件数)

	業務 研修	業務 運営	資格 関係	労務 関係	人間 関係	就労 関係	I C T 関係	摂食・ 栄養	医療的 ケア	その他	合計
R7	14	1	1	0	1	1	0	13	5	10	46
R6	32	8	8	2	2	1	2	19	7	30	111

※複数相談含む

三鷹市生活リハビリセンター

生活の質を保ちながら在宅生活を継続できるよう、短期間の宿泊を通じたりハビリ支援を行うとともに、家族等に対し、在宅介護に必要な知識や技術を提供しました。

1 事業の理解促進と地域連携

市民や地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、医療機関などに対し、引き続き事業の周知を図るとともに、市民や専門職に加え、市内の病院からの見学も受け入れるなど、地域との関係づくりを進めました。

また、幅広い利用の促進や退所時の円滑な在宅生活への移行等に向けて、入居時から訪問診療に係る医師・看護師と利用調整を進めるなど、地域とのさらなる連携を図りながら、施設から在宅へよりスムーズに復帰できる橋渡しとしての役割を担いました。

2 家族支援

利用者を支える家族等に対して、必要な介護方法等の習得ができるよう、課題に対する適切な技術提供に努め、安心して在宅生活に移行できるよう支援しました。

3 取り組み事例等の発信

地域におけるサービスの質の向上や先進的な施設運営のモデルケースとなるよう、生活リハビリセンターで実際に行っている生活行為評価と方法を事業報告会で発表したほか、ホームページ等で取り組み事例や最新機器の導入情報を市民や市内事業者等へ発信・紹介しました。

※入居者の状況等は、別表 1～7 のとおりです。

【三鷹市生活リハビリセンター】

別表 1 入居率等の状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
入 居	1日 平均 入居数 (人)	R 7	5.60	5.29	6.06	6.16	6.35	6.50	5.90	5.77	6.84	6.87	6.43	6.09	6.16
		R 6	4.33	3.93	5.57	5.23	6.03	4.26	4.38	6.10	4.51	5.97	5.50	6.19	5.17
	平均 入居率 (%)	R 7	79.5	75.6	86.7	88.0	90.8	92.9	84.3	82.4	97.7	98.2	91.8	86.6	87.9
		R 6	61.9	56.2	79.5	74.7	86.2	61.0	62.7	87.1	62.2	85.3	78.6	88.5	73.8

別表 2 入居率の推移

(%)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
平均入居率	58.4	73.8	87.9

※居室7室

別表 3 平均入居期間の推移

(日)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
平均入居期間	23.2	25.3	27.6

※4月以降の入居者を対象とし、3月31日までの入居日数を基に平均を算出

別表 4 入居退居等の状況

(人)

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 退 居	入居者延数		168	164	182	191	197	195	183	173	212	213	180	189	2,247
	新 入 居 者	自宅	4	4	7	2	3	4	4	2	3	4	2	4	43
		介護保険施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		病院	2	0	3	4	3	2	3	4	2	2	1	4	30
		その他	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	7
		計	8	4	11	7	6	6	8	6	5	6	4	9	80
	退 居 者	自宅	5	3	10	6	4	6	7	4	3	6	5	6	65
		介護保険施設	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
		病院	0	1	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	6
		その他	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	4
		計	5	6	11	6	5	6	10	5	4	6	6	7	77

※その他は、自宅、介護保険施設、病院を除いたものとする。

別表 5 介護度別利用状況（人/構成比）

		認定なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均介護度
R7	(人)	22	9	9	20	13	2	1	4	1.05
	(%)	27.5	11.2	11.2	25.0	16.3	2.5	1.3	5.0	—
R6	(人)	14	9	6	19	11	4	6	2	1.31
	(%)	19.7	12.7	8.5	26.7	15.5	5.6	8.5	2.8	—

※平均介護度の算出において、認定なしは0、要支援1は0.3、要支援2は0.6として計算している。

別表 6 地区別利用状況（延べ人数）

地 区	入 居
三 鷹 市	67
武蔵野市	5
杉 並 区	0
調 布 市	2
府 中 市	2
小金井市	1
そ の 他	3
合 計	80

別表 7 相談件数

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
家族	4	4	1	2	2	4	2	2	1	2	0	1	25
病院	3	1	3	2	1	2	4	0	5	2	2	3	28
ケアマネ	11	4	9	6	6	6	10	4	5	7	2	4	74
地域包括	4	8	8	2	5	3	1	4	4	10	2	3	54
市役所	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
介護保険施設等	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3
その他	1	2	1	0	0	1	0	1	0	0	2	1	9
合計	24	19	24	15	14	16	17	11	16	21	8	12	197

※最初に連絡を受けた先のみを計上

施設管理室

福祉Laboどんぐり山事業を円滑かつ効果的に進めるため、市民や市内介護事業者等への事業周知に取り組むとともに、各センター間及び関係機関等との連携を推進しました。

1 さまざまなツールを活用した情報発信

福祉Laboどんぐり山の多様な事業や協働事業者等の取り組みをより多くの方に理解していただけるよう、新たに公式X（旧Twitter）や、福祉Laboファンクラブ（メールマガジン会員）を開始したほか、市民や専門職が必要な情報を得やすくするため、配食事業者の情報をホームページで公開するなど、積極的な情報発信に取り組みました。

2 相互交流の促進による新たな事業等の創出

研修で関わる市民や介護事業者のほか、協働研究を行う企業・大学など福祉Laboどんぐり山に関係する方々へ、施設内のスペースの提供や積極的な情報発信を行ったほか、相互交流を促す場を設けるなど、多様な主体の連携による新たな事業や研究の創出につながるよう努めました。

3 施設来訪者を増やす環境づくり

研修やイベントなどの催しのない日でも、市民の方などが気軽に当施設を訪れ、健康チェックなどができる機器を揃えることで、当施設を身近に感じていただくとともに、再び訪れたいと思っていただける環境整備を行いました。また、それらの機器を活用して、日頃から介護予防や健康づくりに取り組んでいる方が自身の状態を確認できる機会を提供する「健康見える化測定会」を開催し、施設来訪者を増やす取り組みを進めました。

※事業の実績等は、別表1～3のとおりです。

【施設管理室】

別表 1 施設見学等受入数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	0	2	2	1	2	3	2	0	1	2	2	17
人数	0	0	13	20	3	13	16	43	0	62	10	21	201

別表 2 地域への周知活動（イベント出展等）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	0	1	0	1	0	1	2	1	3	0	0	7	16

[補足]

令和7年9月29日(月)

福祉Laboどんぐり山事業報告会 104名
(意見交換会 49名(事業関係者対象))

令和7年12月4日(木)～5日(金)

健康見える化測定会(3回実施) 53名

令和8年3月5日(木)～6日(金)

健康見える化測定会(4回実施) 76名

令和8年3月26日(木)

福祉Laboどんぐり山事業報告会 75名
(意見交換会 42名(事業関係者対象))

別表 3 協働研究推進室 入居事業者・団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業者・団体数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72

高齢者在宅福祉部

三鷹市井の頭地域包括支援センター

三鷹市大沢地域包括支援センター

地域包括ケアシステムの構築に向け、中核的な専門機関として、地域の見守り体制の強化、医療をはじめとする専門機関との連携及び介護支援専門員等への支援など、地域における様々なネットワーク作りを展開し、介護予防の推進を図りました。

令和7年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・生活支援サービスの充実

地域で活動している自主グループに足を運び、詐欺被害防止や認知症についての講話など、情報提供や運営のサポートを行いました。また、地域の高齢者が身近な場所で介護予防活動に参加できるよう、通所型サービスや自主グループの情報提供を行いました。

井の頭地区では訪問診療所の医師や理学療法士と協力して「『歩く』ための測定会とアドバイス」と題した測定会を6回開催し、閉じこもりがちな高齢者を中心に声掛けして地域の自主グループや居場所を紹介するなど、介護予防や社会参加のきっかけ作りを行いました。また、既存の自主グループ参加者に対して別の団体のイベントを紹介したことで団体同士の新たなつながりを作ることができました。

大沢地区においても同様に、地域活動への参加の支援、自主グループの立ち上げと継続支援に引き続き取り組みました。

2 地域住民への情報提供と地域課題の検討

地域の高齢者が安心して自立した生活を継続できるよう、それぞれの地域ニーズに則した情報提供に努めました。

井の頭地区では職員による老いじたく講座を2回開催しました。そして地域支援連絡会では専門家を招き、「聞いて納得！高齢者向け施設の基礎知識～有料老人ホームとサービス付き高齢者住宅の違い～」というテーマで、高齢者施設に関する勉強会を開催しました。どの講座も多くの参加者があり、老いじたくに関する関心の高さと情報提供を継続していく必要性が伺われました。

大沢地区でも訪問診療に携わっている医師を講師に招き、「在宅医療」についての講座を開催しました。非常に多くの参加者があり関心の高さが伺えました。また、高齢者のためのスマホ講座（全8回）を開催し、地域の高齢者の生活の利便性向上に取り組みました。こちらも多くの参加者があり、アンケートからは継続的な開催を望む声が多く

聞かれています。

3 地域との関係強化と見守り活動の推進

地域との関係強化のため、地域の活動団体に顔を出し、関係の構築に努めました。見守り活動に関しては訪問を基本とし、安否確認を行いました。

井の頭地区では住民協議会防災部と共催で「防災地域支援連絡会」を2回開催しました。令和7年度は風水害について考える場を作りましたが、参加者から「防災に関する情報は繰り返し学び、高い防災意識を保ち続けることが大切である」という意見が挙がり、次年度は「火災」をテーマとして防災地域支援連絡会を継続開催することになりました。また、町会のイベントや井の頭コミュニティまつりに参加し、高齢者だけでなく多世代の地域住民とも交流する機会を持つことができました。見守りについては井の頭地域福祉支援センターとも連携し、戸別訪問や緊急通報システムを利用した活動を行いました。

大沢地区では大沢コミュニティ祭に参加したほか、厚生部会の事業を協働で実施するなど住民協議会との連携を深め、地域ケアネットワーク・大沢とも連携して防災サロンなどに取り組みました。相談サロンを地域福祉コーディネーターと協働で開催し、幅広いネットワークの構築を推進しました。

両地区で夏場に熱中症予防グッズの配布を通じた見守り活動を行い、配布に協力いただいた民生委員とも情報交換を行うとともに、「あんしんキーホルダー・救急キット」登録会を開催し、多くの方への普及啓発を行うことができました。

4 在宅医療・介護連携の推進

三鷹市在宅医療・介護連携推進協議会に参加し、三鷹市の在宅医療・介護連携の推進について積極的な意見の発信と関係機関相互の情報共有に努めました。ケア専門職交流会においても地域ニーズに沿ったテーマを用いた事例研究を行うことで、多職種連携を推進しました。

5 認知症施策の推進

認知症とともに生きるまち三鷹条例の制定に向け、認知症当事者（以後この項で、当事者と言います。）や家族等と行動を共にすることが多い1年となりました。

市民へのヒアリングをはじめ、認知症について語り合うワークショップでは、両地区とも当事者を講師に迎えることにより、認知症への理解をこれまで以上に深めることができました。井の頭地区で、受付やグループワークの進行に認知症サポーターをマッチングしたことは三鷹市全体で見ても特徴的と言えます。

また、特筆すべき取り組みとして、井の頭地区で1日限定のカフェを開催しました。

このカフェは三鷹の森学園コミュニティスクールとの協働で、小学生と共に当事者が店員として働いたり、ピアノ演奏を披露したり、認知症と共に生きるまち三鷹にふさわしい空間を演出しました。

その他、認知症ガイドブックのバージョンアップ、認知症にやさしいまち三鷹イベントの実施、認知症サポーター養成講座やフォローアップ講座等も継続することで、多くの市民に認知症の理解を促進することができました。

6 ケアマネジメント・ソーシャルワークの質の向上

職員のキャリアに応じた外部研修を受講し、職員間での共有に努めました。特に認知症地域推進員研修や権利擁護テーマ別研修（身体拘束事案への対応）に参加した職員が内容を伝達することで職員全体のスキルアップに繋がりました。

※相談状況等については、各別表のとおりです。

【三鷹市井の頭地域包括支援センター】

別表 1 相談件数

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新 規	R7	21	22	21	27	15	22	14	20	16	8	8	26	220
	R6	11	28	25	14	5	16	15	13	14	14	9	10	174
継 続	R7	734	719	893	1012	691	753	889	682	786	897	677	807	9,540
	R6	488	544	694	871	827	735	771	679	727	765	794	790	8,685
合 計	R7	755	741	914	1,039	706	775	903	702	802	905	685	833	9,760
	R6	499	572	719	885	832	751	786	692	741	779	803	800	8,859
実施日数	R7	25	24	25	26	25	24	26	23	24	23	22	25	292
	R6	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	25	293
一日平均	R7	30.2	30.9	36.6	40.0	28.2	32.3	34.7	30.5	33.4	39.3	31.1	33.3	33.4
	R6	20.0	23.8	28.8	34.0	32.0	32.7	30.2	28.8	30.9	33.9	36.5	32.0	30.2

別表 2 相談者別件数 (1件の相談に対して複数の相談者を含む)

(単位:件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本 人	220	240	251	251	185	217	188	185	198	192	179	208	2,514
家族・親戚	147	139	207	191	110	156	172	138	162	178	140	165	1,905
介護支援専門員	61	84	87	114	53	63	75	44	67	76	51	69	844
医療機関	34	41	50	52	25	33	40	27	36	43	20	40	441
サービス事業所	158	155	146	178	153	135	135	111	131	162	114	141	1,719
民生・児童委員	0	1	0	0	0	1	5	4	1	3	1	4	20
知人・友人・近隣住民	4	2	7	3	1	9	8	4	2	1	1	2	44
市	38	21	49	45	34	45	69	43	39	50	47	52	532
社会福祉協議会	11	4	6	4	2	12	5	9	7	9	11	8	88
保健所	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2	0	0	7
警察・消防署	3	0	5	5	5	1	3	1	2	1	0	1	27
後見人・補助人・保佐人	2	1	2	0	0	0	2	1	4	5	5	2	24
その他	28	14	15	29	21	25	30	13	13	15	24	14	241
計	706	702	825	872	589	697	733	583	663	737	593	706	8,406

別表 3 相談方法 (1件の相談に対して複数の相談方法を含む)

(単位:件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来 所	18	16	14	16	13	16	13	10	11	12	22	8	169	1.7%
電 話	527	597	672	756	499	557	632	521	618	709	512	592	7,192	73.5%
訪 問	76	73	106	112	74	95	123	62	82	87	77	114	1,081	10.9%
メー ル	21	5	37	54	22	40	81	47	32	40	34	30	443	4.5%
F A X	18	23	13	18	38	30	13	17	10	9	15	22	226	2.3%
会議・カンファレンス	21	23	34	20	13	16	11	13	15	14	18	24	222	2.3%
そ の 他	54	28	50	63	47	39	30	32	34	34	7	43	461	4.7%
計	735	765	926	1,039	706	793	903	702	802	905	685	833	9,794	100.0%

別表4 予防プラン作成件数

(単位:件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R7	91	88	91	91	87	88	92	79	85	86	87	83	1,048
	R6	81	84	90	92	93	96	95	98	101	96	97	98	1,121
介護予防ケアマネジメント	R7	64	61	55	55	52	54	53	49	52	50	51	53	649
	R6	69	73	70	71	62	65	68	62	66	61	64	65	796
合計	R7	155	149	146	146	139	142	145	128	137	136	138	136	1,697
	R6	150	157	160	163	155	161	163	160	167	157	161	163	1,917

別表5 相談内容

(単位:件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)	283	319	234	275	221	236	189	173	179	183	171	147	2,610
ケアマネジャー支援	14	25	17	26	22	24	58	32	43	62	34	40	397
介護保険	114	129	142	178	132	109	125	106	140	165	108	163	1,611
その他サービス	85	58	84	73	31	54	50	54	47	44	34	51	665
認知症	39	13	27	49	23	24	43	23	29	45	44	39	398
虐待	10	3	2	3	12	12	24	24	10	19	18	19	156
権利擁護	31	7	7	13	8	13	16	12	18	23	11	16	175
消費者被害	4	3	1	1	0	1	0	0	2	1	4	2	19
住居・経済的問題	26	25	21	42	27	21	49	31	35	39	23	38	377
医療・疾患	84	73	98	82	59	79	82	63	94	110	89	104	1,017
精神的支援	14	8	12	11	13	13	4	3	8	6	11	11	114
見守り・安否確認	14	10	22	7	10	19	15	14	15	8	8	8	150
家族問題	31	13	26	34	22	24	27	35	28	43	53	53	389
介護者の負担軽減	18	6	28	20	14	18	18	20	16	22	15	23	218
見守りキーホルダー	20	10	20	6	2	7	6	8	6	3	5	6	99
介護離職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成年後見制度の支援	0	0	0	1	0	0	4	2	0	5	0	0	12
その他	37	39	52	50	22	40	50	13	16	14	18	19	370
計	824	741	793	871	618	694	760	613	686	792	646	739	8,777

別表6 苦情

(単位:件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
介護支援専門員	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	4
市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
包括	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
近隣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計	0	0	1	1	0	1	5	2	0	0	0	1	11

別表7 見守りキーホルダー

(単位:件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交付件数	14	4	18	4	1	5	1	1	4	0	3	2	57
通報件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1

【井の頭地域福祉支援センター】

別表1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R7	7	4	9	4	6	6	7	2	2	3	1	7	58
	R6	2	9	7	13	5	13	9	5	4	9	7	6	89
継続	R7	359	475	370	317	289	343	414	387	379	324	363	271	4,291
	R6	232	315	365	356	320	338	408	349	389	356	361	352	4,141
合計	R7	366	479	379	321	295	349	421	389	381	327	364	278	4,349
	R6	234	324	372	369	325	351	417	354	393	365	368	358	4,230
実施日数	R7	17	17	16	18	16	15	18	15	16	15	14	16	193
	R6	16	18	16	17	18	15	17	17	16	15	15	15	195
一日平均	R7	21.5	28.2	23.7	17.8	18.4	23.3	23.4	25.9	23.8	21.8	26.0	17.4	22.5
	R6	14.6	18.0	23.3	21.7	18.1	23.4	24.5	20.8	24.6	24.3	24.5	23.9	21.7

別表2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
本人	229	285	224	213	151	249	277	234	229	197	205	177	2,670
家族	26	29	28	14	18	24	23	42	25	14	26	21	290
近隣・知人	29	30	27	11	11	19	19	8	11	21	13	7	206
行政関係者	46	85	60	53	62	27	65	54	78	41	56	33	660
関係機関	0	0	0	10	0	1	0	2	0	0	1	0	14
民生・児童委員	9	1	1	1	1	0	3	2	4	2	2	3	29
医療機関・介護事業者等	11	10	12	9	24	9	19	28	19	22	33	16	212
見守りボランティア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急通報その他	16	39	27	10	28	20	15	19	15	30	28	21	268
計	366	479	379	321	295	349	421	389	381	327	364	278	4,349

別表3 相談方法

(単位：件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
来所	142	139	143	170	104	116	131	93	102	97	84	89	1,410	32.4%
電話	61	100	37	34	68	51	77	95	56	37	80	40	736	16.9%
訪問	127	165	138	65	54	148	170	136	148	130	133	98	1,512	34.8%
その他	36	75	61	52	69	34	43	65	75	63	67	51	691	15.9%
計	366	479	379	321	295	349	421	389	381	327	364	278	4,349	100%

別表4 緊急通報設置数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規	R7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	R6	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	4
継続	R7	31	30	31	31	31	31	31	31	30	30	28	27	362
	R6	41	41	39	38	36	36	35	35	34	32	32	32	431
撤去	R7	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	0	5
	R6	1	3	1	2	1	1	1	1	2	0	0	1	14
合計	R7	30	31	31	31	31	31	31	30	30	28	27	27	358
	R6	41	39	38	36	36	35	35	34	32	32	32	32	421

別表 5 相談内容

(単位:件)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護・予防・総合事業	28	27	23	18	19	15	20	48	37	12	12	17	276
自治体の福祉サービス	33	87	91	86	29	98	83	84	51	70	86	16	814
地域の福祉サービス	168	127	75	101	87	96	144	106	90	113	104	95	1,306
保健・医療	21	25	15	10	18	21	37	10	7	13	14	11	202
高齢者虐待	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
権利擁護	0	1	7	18	6	2	6	0	4	1	4	0	49
経済問題	6	0	1	0	3	0	0	1	1	2	0	0	14
今後の住まい	5	10	12	10	2	2	4	0	0	2	5	15	67
生きがい(サロン等)	9	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	13
住居や人への気づき	11	28	5	3	3	4	10	4	0	8	3	5	84
緊急通報システム	33	65	28	17	49	29	27	50	20	48	73	43	482
認知症	2	1	4	5	0	3	2	4	0	0	0	2	23
見守りネットワーク	46	104	116	53	79	79	84	82	167	58	59	73	1,000
その他	4	4	0	0	0	0	4	0	4	0	1	1	18
計	366	479	379	321	295	349	421	389	381	327	364	278	4,349

別表 6 会議体への参加件数

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
参加件数	6	9	1	1	1	5	6	5	6	6	7	6	59

※会議体:地域の高齢者見守りネットワーク構築のための会議等

【三鷹市大沢地域包括支援センター】

別表 1 相談件数

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新 規	R7	19	26	16	16	15	17	15	11	14	13	6	14	182
	R6	8	13	23	23	11	18	17	15	12	26	15	10	191
継 続	R7	486	455	462	459	371	383	389	357	441	415	401	355	4,974
	R6	493	403	475	603	571	525	636	550	576	489	498	543	6,362
合 計	R7	505	481	478	475	386	400	404	368	455	428	407	369	5,156
	R6	501	416	498	626	582	543	653	565	588	515	513	553	6,553
実施日数	R7	25	24	25	26	25	24	26	23	24	23	22	25	292
	R6	25	24	25	26	26	23	26	24	24	23	22	24	292
一日平均	R7	20.2	20.0	19.1	18.3	15.4	16.7	15.5	16.0	19.0	18.6	18.5	14.8	17.7
	R6	20.0	17.3	19.9	24.1	22.4	23.6	25.1	23.5	24.5	22.4	23.3	23.0	22.4

別表 2 相談者別件数（1件の相談に対して複数の相談者を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
区 分													
本 人	249	254	275	250	196	234	229	196	237	189	231	161	2,701
家族・親戚	180	208	185	168	146	121	139	112	126	160	146	124	1,815
介護支援専門員	87	83	103	60	61	84	80	55	51	63	52	75	854
医療機関	71	36	62	40	36	61	66	32	45	36	28	45	558
サービス事業所	219	151	151	142	141	149	159	153	154	173	101	167	1,860
民生・児童委員	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	2	7
知人・友人・近隣住民	11	5	10	3	10	1	7	3	5	10	9	5	79
市	54	49	32	66	52	55	61	48	51	50	31	65	614
社会福祉協議会	5	0	1	1	2	4	4	4	5	6	0	4	36
保健所	0	0	0	0	2	5	5	2	7	11	3	6	41
警察・消防署	0	3	0	0	4	1	5	2	3	1	2	1	22
後見人・補助人・保佐人	0	1	0	0	0	0	3	0	3	7	4	7	25
その他	20	16	12	25	14	21	13	17	12	14	19	12	195
計	896	807	831	756	664	737	772	624	699	721	626	674	8,807

別表 3 相談方法（1件の相談に対して複数の相談方法を含む）

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	構成比
区 分														
来 所	28	29	31	27	27	37	28	29	16	28	20	33	333	4.1%
電 話	537	424	462	408	435	400	434	307	400	445	353	382	4,987	61.5%
訪 問	141	125	114	129	107	101	118	102	153	75	106	85	1,356	16.7%
メー ル	71	59	42	64	43	50	48	35	32	52	59	54	609	7.5%
F A X	15	10	10	8	9	11	3	6	7	8	5	7	99	1.2%
会議・カンファレンス	3	14	8	16	6	10	13	6	8	10	3	19	116	1.5%
そ の 他	89	56	69	34	23	55	57	37	52	33	58	46	609	7.5%
計	884	717	736	686	650	664	701	522	668	651	604	626	8,109	100%

別表4 予防プラン作成件数

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防給付	R7	70	73	73	72	71	72	69	69	73	76	68	69	855
	R6	61	58	61	65	62	63	68	70	69	68	67	70	782
介護予防ケアマネジメント	R7	47	52	50	51	52	50	51	50	51	50	50	51	605
	R6	64	66	59	59	58	56	58	55	57	54	54	49	689
合計	R7	117	125	123	123	123	122	120	119	124	126	118	120	1,460
	R6	125	124	120	124	120	119	126	125	126	122	121	119	1,471

別表5 相談内容

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防給付(総合事業)	221	177	169	156	148	121	109	129	134	134	124	94	1,716
ケアマネジャー支援	16	33	29	7	11	26	17	14	20	12	13	21	219
介護保険	149	149	130	149	114	114	120	109	99	104	83	102	1,422
その他サービス	49	50	29	43	52	31	28	38	39	45	56	24	484
認知症	34	21	19	26	28	24	27	15	12	11	15	17	249
虐待	5	19	7	22	17	6	14	8	6	9	6	27	146
権利擁護	13	9	4	6	4	12	22	9	12	12	6	6	115
消費者被害	1	2	0	1	0	4	1	4	0	2	2	0	17
住居・経済的問題	35	46	23	55	47	37	56	36	49	41	38	62	525
医療・疾患	121	107	108	91	109	113	129	88	101	104	89	87	1,247
精神的支援	22	14	13	22	17	12	16	7	15	11	13	14	176
見守り・安否確認	25	13	23	26	19	22	21	11	24	21	14	16	235
家族問題	46	42	27	34	33	19	30	18	39	33	32	41	394
介護者の負担軽減	25	24	10	9	7	10	11	9	17	9	7	9	147
見守りキーホルダー	6	23	12	5	10	9	14	11	2	5	8	7	112
介護離職	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
成年後見制度の支援	0	1	0	0	0	1	3	2	4	5	0	0	16
その他	48	63	76	90	55	97	79	60	91	57	58	44	818
計	817	793	679	742	671	658	697	568	664	616	564	571	8,040

別表6 苦情

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス事業所	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
介護支援専門員	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5
市	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
包括	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近隣	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	4	2	1	0	0	2	0	2	0	0	1	13

別表7 見守りキーホルダー

(単位: 件)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交付件数	3	6	7	4	10	7	14	11	2	3	8	7	82
通報件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2

在宅福祉サービス事業

三鷹市内に在住の高齢者・障がい者などが、住み慣れた地域で自分らしい生活を送ることができるよう必要に応じて会員制のサービスを提供しました。また、介護保険サービスや他の福祉サービス、各種社会資源との連携を図りながら総合的な支援を行いました。

令和7年度の主な事業実績は、以下のとおりです

1 利用者の状況に合わせた相談支援

関係機関と連携を図りながら必要な情報を提供した結果、利用者が自身に適したサービスを選択しやすくなり、必要な支援への橋渡しが円滑に行えるようになりました。

他サービスと在宅福祉サービスの事業を組み合わせることで地域資源の活性化につながり、高齢者の生活の質の向上や地域で支え合う体制の充実につなげることができました。

2 食事サービスを通じた相談の強化

配食時の利用者の見守りや声掛けについては、委託先と連携を図りながら状況に応じて適切に対応しました。利用者の生活状況・身体状態等の変化やニーズを適宜把握し、必要な情報提供も含めた丁寧な相談対応を行いました。

なお、会員制の食事サービスについては、民間事業者による多様な形態が広まってきたことなどにより利用者数も減少してきたことから、令和7年度末をもって事業を終了しました。ご利用者一人ひとりに個別に連絡して説明をしたことで、全ての方にご理解いただくことができました。

一方で、低所得者等を対象とする毎日型給食サービスの利用者が増加し、アセスメントや事務作業に係るスケジュール調整が困難な状況がありました。今後の対応方法については、業務の効率化が図れるよう三鷹市と協議を進めます。

3 生活支援サービスの拡充

協力会員の不足については、地域包括支援センターが開催する研修での周知やオンライン説明会等を実施することで、登録数の増加を図ることができました。今後も、超高齢化に対応した地域共生社会の実現に向けて、本事業の役割を果たせるよう取り組みます。

4 緊急通報サービスの見直し検討

事業の在り方については引き続き検討・協議し、基礎資料の整備に向けて情報収集を進めていきます。

5 環境の変化に対応した事業の検討

利用者や家族のニーズの変化を踏まえ、より充実した在宅生活の支援が継続できるよう課題の整理を行いました。

業務システムの入替えについては一部調整中ですが、事務業務の効率化と併せて業務の整理も進めることができ、継続的な業務改善につながりました。

※ 事業の実績等は、別表 1 ～ 8 のとおりです。

【在宅福祉サービス】

別表 1 利用会員の登録状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R7	123	122	120	120	119	115	119	119	117	117	110	110	1,411
	R6	150	149	141	143	138	137	138	139	134	136	126	127	1,658
人数	R7	130	130	126	127	126	124	128	126	125	123	115	115	1,495
	R6	173	169	159	162	157	155	157	151	147	149	136	136	1,851

別表 2 協力会員の登録状況（各月末時点）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
人数	R7	39	42	44	46	47	49	49	49	50	52	52	52	571
	R6	43	48	49	50	51	52	52	52	53	57	57	57	621

別表 3 賛助会員の登録状況（各月末時点の累計件数と金額）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	22	29	31	31	31	31
金額	105,000	140,000	142,000	142,000	142,000	142,000
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	31	31	31	31	31	31
金額	142,000	142,000	142,000	142,000	142,000	142,000

別表 4 生活支援サービス・短時間サービスの状況

		生活支援サービス				短時間サービス			
		サービス 利用世帯	回数	時間	金額	サービス 利用世帯	回数	時間	金額
4月	R7	24	85	132.25	132,250	3	17	4.25	5,100
	R6	33	89	144.25	144,250	2	10	2.50	3,000
5月	R7	25	74	111.75	111,750	4	15	5.00	6,000
	R6	30	85	134.00	134,000	4	14	3.75	4,500
6月	R7	24	78	133.50	133,500	4	19	5.25	6,300
	R6	27	77	116.75	116,750	2	10	2.50	3,000
7月	R7	25	79	111.50	111,500	6	29	7.25	8,700
	R6	29	93	135.75	135,750	5	20	5.25	6,300
8月	R7	24	66	93.50	93,500	6	24	6.25	7,500
	R6	26	76	115.50	115,500	4	14	3.25	3,900
9月	R7	26	60	79.75	79,750	6	19	5.00	6,000
	R6	27	78	124.75	124,750	3	13	3.75	4,500
10月	R7	27	78	120.25	120,250	6	31	8.00	9,600
	R6	27	85	118.25	118,250	4	16	4.00	4,800
11月	R7	29	70	99.00	99,000	5	32	8.00	9,600
	R6	29	83	118.00	118,000	5	20	5.50	6,600
12月	R7	35	77	126.50	126,500	6	37	9.75	11,700
	R6	31	88	123.75	123,750	5	29	9.75	11,700
1月	R7	27	73	115.75	115,750	9	36	9.75	11,700
	R6	28	78	111.50	111,500	4	18	4.75	5,700
2月	R7	25	64	103.00	103,000	7	37	9.50	11,400
	R6	25	69	108.75	108,750	3	17	4.25	5,100
3月	R7	30	85	126.75	126,750	8	37	9.75	11,700
	R6	23	67	96.00	96,000	3	16	4.00	4,800
計	R7	321	889	1,353.50	1,353,500	70	333	87.75	105,300
	R6	335	968	1,447.25	1,447,250	44	197	53.25	63,900

別表5 食事サービスの状況

① 配食数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数	月平均
会員利用世帯 〔世帯〕	R7	61	61	61	57	56	53	53	49	46	46	42	37	622	52
	R6	79	75	72	73	73	73	75	69	67	71	63	64	854	71
日数 〔日〕	R7	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
	R6	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	30
会員配食数 〔食〕	R7	1,503	1,502	1,377	1,396	1,333	1,239	1,258	1,088	1,088	1,023	833	858	14,498	1,208
	R6	1,836	1,851	1,726	1,794	1,819	1,771	1,843	1,779	1,717	1,731	1,475	1,613	20,955	1,746
会員食数 〔一日あたり〕	R7	50	48	46	45	43	41	41	36	35	33	30	28	476	40
	R6	61	60	58	58	59	59	59	59	55	56	53	52	689	57
毎日型世帯 〔世帯〕	R7	73	75	79	86	89	91	106	108	109	106	105	106	1,133	94
	R6	49	51	56	59	61	63	61	62	63	59	65	70	719	60
毎日型配食数 〔食〕	R7	2,041	2,289	2,419	2,555	2,715	2,716	2,987	3,171	3,166	3,187	2,871	3,209	33,326	2,777
	R6	1,364	1,431	1,500	1,785	1,855	1,781	1,803	1,698	1,707	1,689	1,668	2,115	20,396	1,700
合計配食数 〔食〕	R7	3,544	3,791	3,796	3,951	4,048	3,955	4,245	4,259	4,254	4,210	3,704	4,067	47,824	3,985
	R6	3,200	3,282	3,226	3,579	3,674	3,552	3,646	3,477	3,424	3,420	3,143	3,728	41,351	3,446

② 安否確認の状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
不在による安否の確認	2	4	8	6	7	6	13	20	24	20	16	17	143
転倒者の発見	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
体調不良者の発見 (うち119番対応)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	4 (0)
徘徊者の発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
生活環境の異常発見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	3	4	9	7	8	6	14	20	24	21	17	17	150

別表6 緊急通報サービスの状況

(世帯)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
世帯数	R7	35	36	34	34	35	35	35	36	36	37	36	427
	R6	39	39	40	39	37	36	35	35	35	35	36	441

別表7 相談者の内訳

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
本人・親族	141	197	269	279	210	238	234	259	256	271	199	302	2,855
福祉関係者	42	64	86	103	64	54	56	77	70	89	65	65	835
機関(市・病院など)	7	3	10	7	7	23	18	25	21	10	18	11	160
協力会員	77	76	83	110	98	104	92	141	121	138	119	94	1,253
不明	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他(業者など)	23	28	33	40	13	26	40	59	55	49	30	65	461
合計	291	368	481	539	392	445	440	561	523	557	431	537	5,565

別表8 相談の方法

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
来所	1	5	3	7	0	1	2	3	1	0	5	3	31
訪問	7	13	38	59	43	39	45	30	28	24	32	27	385
電話	242	282	354	382	302	339	314	384	361	421	283	402	4,066
文書(FAX、メール)	35	63	82	86	45	64	77	143	132	120	110	104	1,061
その他	6	5	4	5	2	2	2	1	1	1	1	0	30
合計	291	368	481	539	392	445	440	561	523	566	431	536	5,573

はなかいどう指定居宅介護支援事業所

要介護者が、心身の状況や生活環境などに応じて、可能な限り在宅で自立した日常生活を営むことができるよう、利用者や家族の立場を尊重した支援を行いました。

令和7年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 地域づくりの一員としての取り組み

特定事業所として他事業所の介護支援専門員を招いての合同研修を開催し、積極的な意見交換をするだけでなく、横のつながりの強化及び双方のマネジメントスキルの向上を図ることができました。また、近隣の居宅介護支援事業所と意見交換会を定期的に行い、より良いケアマネジメント等について活発な意見交換ができました。

地域包括支援センターとは、困難事例や虐待、複数の課題を抱えるケースについて密に相談を行い、必要に応じ地域包括ケア会議の開催を依頼しました。介護保険制度に限らず、その他の専門分野や適切なケアマネジメントについて話し合う機会となり、地域課題の検討を共に行うことができました。

前年度に引き続き様々な会議や研修に出席し、多職種の方や地域の方々と交流を持つことで幅広いインフォーマルサービスの情報を得ることができました。その情報を活かし地域で自分らしい暮らしが継続できるような支援に努めました。

2 多職種連携の体制維持

複数の課題を抱えるケースについては保険者や社会福祉協議会のほか、保健所や他機関の専門職等と密に連携を図り、重層的支援体制の構築に努めました。

また、障がい者、生活困窮者、難病患者、ヤングケアラーなど高齢者以外の対象者への支援に関する研修にも積極的に参加し、各分野の制度や他機関、専門事業所等の役割や知識について理解を深めただけでなく介護支援専門員に求められる役割を踏まえ、より良い連携方法を検討することができました。

3 サービス提供体制の維持

要介護3から要介護5の認定を受けた中重度者や支援困難ケースを積極的に受け入れ、特定事業所加算Ⅰの算定を維持しました。また、主任介護支援専門員を中心に経験の浅い職員への適切な指導、助言を行い、安心して業務に就くことができる職場環境の維持に努めました。

適切なマネジメントに重点的に取り組む他、業務効率化を図るためICT等の活用を推進しました。

特定事業所として各地域包括支援センターからの緊急の依頼等にも柔軟に対応したほか、他事業所において対応継続が困難となったケースについて、状況に応じて、引継ぎを受けました。

※ ケアプラン作成件数等は、別表 1 ～ 4 のとおりです。

【居宅介護支援事業所】

別表1 ケアプラン作成件数(要介護)(単位:件)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
4月	R7	47	39	27	15	19	147
	R6	50	33	25	18	15	141
5月	R7	46	43	28	15	20	152
	R6	50	33	22	16	16	137
6月	R7	46	40	31	16	20	153
	R6	48	32	23	15	15	133
7月	R7	50	42	33	16	19	160
	R6	49	33	23	16	16	137
8月	R7	51	37	37	12	18	155
	R6	45	32	22	14	16	129
9月	R7	52	40	34	11	18	155
	R6	48	31	20	13	17	129
10月	R7	58	44	37	15	17	171
	R6	45	35	24	14	18	136
11月	R7	59	43	37	16	19	174
	R6	45	36	26	13	18	138
12月	R7	57	46	36	15	18	172
	R6	48	38	24	15	16	141
1月	R7	56	47	33	14	17	167
	R6	50	36	24	15	15	140
2月	R7	58	46	34	12	17	167
	R6	48	36	26	12	19	141
3月	R7	55	43	36	12	18	164
	R6	48	37	25	12	20	142
合 計	R7	635	510	403	169	220	1,937
	R6	574	412	284	173	201	1,644
構成比	R7	32.8%	26.3%	20.8%	8.7%	11.4%	100.0%
	R6	34.9%	25.1%	17.3%	10.5%	12.2%	100.0%

別表2 介護予防ケアプラン受託件数(単位:件)

	介護予防ケア マネジメント	介護予防 給付	合 計
4月	6	5	11
5月	7	10	17
6月	9	14	23
7月	9	15	24
8月	10	16	26
9月	10	16	26
10月	10	16	26
11月	10	14	24
12月	9	14	23
1月	9	16	25
2月	9	16	25
3月	9	16	25
合 計	107	168	275

※R6年度は73件

別表3 介護予防ケアプラン利用者数(単位:人)

	事業対象者	要支援1	要支援2	合 計
4月	1	7	3	11
5月	1	12	4	17
6月	1	16	6	23
7月	1	18	5	24
8月	2	18	6	26
9月	2	16	8	26
10月	2	16	8	26
11月	2	14	8	24
12月	2	11	10	23
1月	2	11	12	25
2月	2	11	12	25
3月	2	11	12	25
合 計	20	161	94	275

※R6年度は73件

別表4 介護保険要介護認定調査件数(単位:件)

		三鷹市	他区市町村	合 計
要介護 認定調査	R7	3	6	9
	R6	12	4	16

ヘルパーステーションはなかいどう

利用者の意思及び人格を尊重し、住み慣れた自宅で健やかに暮らし続けられるよう利用者の自立支援に努めました。

また、地域福祉の一層の充実に貢献できるよう、より幅広いサービスを提供する体制の整備及びサービス調整の要であるサービス提供責任者の育成に取り組みました。

令和7年度の主な事業実績は、以下のとおりです。

1 介護予防・日常生活支援総合事業への取り組み

介護予防・日常生活支援総合事業については訪問事業責任者が中心となり、円滑な事業運営を継続することができました。また月1回の定例会において、みたかふれあい支援員に対し必要なスキル習得を目的とした研修を実施しました。

2 役割に応じた研修体制の充実

訪問介護事業所として取り組む必要がある虐待防止や感染症対策、BCPに関する研修を実施しました。その他、介護の専門職として訪問介護に重点を置いた研修を実施し、訪問介護員が実務に活かせる内容としました。

外部研修の受講機会は十分ではありませんでしたが、今後は適切な情報の周知及び研修への参加の促進に努めます。

3 安定したサービス提供体制への取り組み

昨年度に導入したケア記録支援ソフトを活用し、サービスの実施状況の把握や情報共有の円滑化に努めました。併せて、毎月の実績入力などの事務的業務の効率化により、業務負担の軽減を図りました。

人材確保については課題が残っていますが、今後も引き続き、積極的な人材確保に努めます。

※事業の実績等は、別表1～5のとおりです。

【ヘルパーステーションはなかいどう】

別表１ サービス区分別提供状況（要介護）※みなし第二号被保険者の人数を含む。自費のみサービスは含まない。

	利用者数 (人)	身体		身体生活		生活		計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
R7	1,088	4,274	2,971.13	1,767	2,150.58	3,537	3,113.98	9,578	8,235.69
R6	998	5,944	3,489.80	2,054	2,883.60	2,775	2,964.22	10,773	9,337.62

別表２ サービス区分別提供状況（総合事業：旧国基準）※自費のみサービスは含まない。

	利用者数 (人)	訪問型サービスⅠ		訪問型サービスⅡ		訪問型サービスⅢ		計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
R7	92	257	246.98	193	193.00	0	0.00	450	439.98
R6	109	269	255.50	298	285.00	0	0.00	567	540.50

別表３ サービス区分別提供状況（総合事業：市基準）※自費のみサービスは含まない。

	利用者数 (人)	有資格者		ふれあい支援員		計	
		回数	時間	回数	時間	回数	時間
R7	506	936	729	1,213	1,134	2,149	1,862.50
R6	516	711	610	1,479	1,363	2,190	2,134.10

別表４ 介護度別利用者数 ※自費のみの利用者は含まない。みなし第二号被保険者、月遅れ請求の人数は含む。

		事業対象者	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	計
人数	R7	37	328	235	520	258	174	25	37	1,614
	R6	64	285	276	520	190	174	54	60	1,623
構成比	R7	2.3%	20.3%	14.6%	32.2%	16.0%	10.8%	1.5%	2.3%	100.0%
	R6	3.9%	17.6%	17.0%	32.0%	11.7%	10.7%	3.3%	3.7%	100.0%

別表５ ヘルパーの状況（R7年度末）（単位：人）

区分	人 員
サービス提供責任者	3
訪問事業責任者	1
訪問介護員（介護福祉士）	11
“（実務者研修修了又はヘルパー１級）	5
“（初任者研修修了又はヘルパー２級）	13
みたかふれあい支援員	9
合 計	42

児童福祉部

児童支援室

事業団が運営する児童福祉施設（母子生活支援施設、公私連携型保育園及び公私連携型認定こども園）を統括し、各施設における企画・調整や保育園・認定こども園に係る運営費の請求事務等を行い、安定的な運営と収支バランスを踏まえた健全経営を推進しました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 処遇改善等加算改正への対応

保育園・認定こども園の運営費にかかる処遇改善等加算について、加算体系の見直しや配分ルール・賃金改善方法の変更等の制度改正に対応するとともに、保育士等の処遇に適切に反映させました。

2 人材確保と保育体制の見直し

人材不足が深刻化する中、人材派遣を活用するなど保育体制の維持に努めましたが、特に朝や夕方の時間帯を担う保育補助の確保が厳しい状況が続きました。

今後も少子高齢化等に伴う労働力不足が顕著となることを見込まれるため、保育補助等のパートタイマーについて、より効率的な配置となるよう保育体制等の見直しを開始しました。引き続き人材の確保とあわせて検討を進めます。

3 公私連携による子ども・子育て支援の推進

特別な配慮が必要な乳幼児に対し、1対1での保育士等の配置や三鷹市子ども発達支援センターとの連携を行うなど、子どもの育ちに向き合い、一人ひとりに寄り添った保育に努めました。また、子育て困難家庭への支援など、三鷹市子ども家庭支援センターとも連携しながら一時保育での受入れや保育園の専門性を活かした育児相談などを行い、公私連携による地域子育て支援を推進しました。

4 保育環境等の整備

施設・設備の老朽化等への対応など各施設の維持管理を行うとともに、園児の安全の確保と良好な保育環境の整備を計画的に進めました。

三鷹南浦西保育園では、園児の安全と職員の負担軽減のため、園庭日除けシェードの改修工事を一部実施しました。

三鷹西野保育園では、保育に影響がないよう空調設備の更新工事を土曜日、日曜日及び祝日に行い、計画どおりに進めることができました。2か年に渡る更新のため令和8年度も引き続き更新工事を実施します。

三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

利用者が心身ともに安定して暮らせるよう安全で安心できる施設づくりに努めました。

また、就労・子育て・生活全般において、自立支援計画に基づいた利用者の自立支援や児童の健やかな成長への支援を行いました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 自立支援

(1) 就労等の支援

利用者の資格や適性等に合った求人情報の収集や就労情報の提供、ハローワークなど関係機関への同行を行いました。

外国籍の利用者については、就労につなげるため関係機関と連携しながら手続きや就労先への連絡代行を行いました。

(2) 家計支援

生活再建のため家計面談を定期的に行うとともに、生活・就労支援窓口や法律事務所への同行を行いました。また、フードバンクの利用や各種手当・助成金等の受給にかかる支援を行いました。

(3) 生活・養育支援

安定した生活が送れるよう個々の家庭に応じて、子の保育園等への送迎や子育てのアドバイス、補助保育、家事支援、親子関係の調整等を行い、必要に応じて関係機関と連携・協議するなど、利用者の精神面・生活面の安定化を図りました。

また、重層化・多様化する課題については、母子に寄り添い、関係機関と連携しながらきめ細かい支援を行うことにより課題解決に努めました。

(4) 住居支援

都営住宅等の情報提供、転居に伴う手続きの代行や助言等を行い、円滑に転居できるよう支援しました。

今年度は4世帯が都営住宅へ転居しました。

2 心身の安定に向けた支援

(1) 心理相談の実施

精神的な不安や生きづらさを抱えた利用者に対し、臨床心理士による心理相談を毎月実施、継続することで利用者の不安等を軽減しました。

(2) 医療関係者との連携

心身に健康課題がある利用者について、医師や訪問看護師からの助言や情報の共有を行うなど、医療関係者と連携して日常生活における健康管理や生活支援を行いました。

また、安心して受診できるよう受診同行なども行いました。

3 子どもの健やかな成長への支援

(1) 学習支援

学習習慣が身につくよう、日常的に児童のレベルに合わせた個別の学習会を行いました。また、奨学金の情報提供や申請支援を行い、退所した児童1名に三鷹寮を通じて奨学金を給付しました。

(2) 豊かな経験への支援

遊びや季節行事など豊かな経験ができるような機会を通して、子どもの健やかな成長を支援しました。

外出が難しい要保護児童に対しては、友人を三鷹寮へ招いて共に過ごせるよう居場所づくりを行い、施設内でも他者と関わり豊かな経験ができるよう支援しました。

4 退所後支援（アフターケア）の充実

退所者が地域で安心・安定して生活ができるよう、地域の社会資源や行政とのネットワークを活用し、切れ目のない支援の充実を図りました。また、退所者が気軽に来寮し、転職や養育について相談できるような体制を作るとともに、電話相談や訪問支援、行事への招待等による退所後支援を継続しました。

※ 利用者の状況等は、別表1～6のとおりです。

別表 1 在所者数の状況

(単位：人)

月	認可 世帯数	入所 世帯数	退所 世帯数	在所世帯数 (内管外受託)	在 所 者 数					
					母	就学前	小学生	中学生	高校生 その他	計
4月	世帯 15	世帯 0	世帯 0	世帯 8 (0)	8	4	5	1	1	19
5月	15	1	0	9 (1)	9	5	5	1	1	21
6月	15	0	0	9 (1)	9	5	5	1	1	21
7月	15	1	0	10 (1)	10	6	5	1	1	23
8月	15	1	1	10 (1)	10	6	5	1	2	24
9月	15	0	0	10 (1)	10	6	5	1	2	24
10月	15	0	1	9 (1)	9	6	4	0	2	21
11月	15	0	0	9 (1)	9	6	4	0	2	21
12月	15	1	1	9 (1)	9	7	4	0	2	22
1月	15	0	0	9 (1)	9	7	4	0	2	22
2月	15	0	1	8 (1)	8	7	3	0	2	20
3月	15	0	0	8 (1)	8	7	3	0	2	20
平均	—	—	—	9.0 (0.9)	9.0	6.0	4.3	0.5	1.7	21.5

※在所世帯数、在所者数は、各月とも末日現在

別表 2 在所期間の状況

(単位：世帯)

1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3年以上	計
4	1	1	2	8

※令和8年3月31日現在の在所者の状況

別表 3 心理相談件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
母	3	5	4	3	5	4	1	3	4	3	2	3	40
児童	1	6	2	3	3	7	3	5	2	5	2	4	43
計	4	11	6	6	8	11	4	8	6	8	4	7	83

別表 4 支援内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労に関する支援（資格取得・スキルアップ等含む）	272
金銭・債務に関する支援	80
生活に関する支援	2,026
健康に関する支援（心理相談等含む）	588
住宅に関する支援	434
子育てに関する支援（一時預かり・病児保育等含む）	2,375
教育に関する支援	405
その他	1,005
計	7,185

別表 5 母親からの相談内容及び件数

(単位：件)

支 援 内 容	件 数
就労課題	63
子どもの養育課題（行動課題含む）	259
健康課題（精神的課題含む）	107
住宅課題	88
金銭課題	31
対人関係課題	60
子どもの健康・進学・就労課題	100
その他	238
計	946

別表 6 主な年間行事等実績

(単位：人)

月	行 事 内 容				防災訓練
	母 子	参加 人数	児 童	参加 人数	参加人数 (職員等含)
4 月	施設説明会	19			10
5 月	※子どもの日行事 母の日行事	11 14	※子どもの日行事 母の日行事	4 6	12
6 月	※健康診断・相談	4			11
7 月	※七夕行事	16	※七夕行事	5	10
8 月	※納涼会	10	※納涼会 児童行楽行事(ゲーム大会、DVD鑑賞会)	7 6	10
9 月	※健康診断・相談	8	※健康診断・相談	4	9
10月	母子行事(親子体操)	4			15
11月	母親行事(アロマセラピー)	9			10
12月	※年末お楽しみ会 ※健康診断・相談	18 5	※年末お楽しみ会	6	7
1 月			年始児童行事(ボーリング、犬カフェ)	6	15
2 月	※節分行事	16	※節分行事	6	10
3 月	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談	15 7	※ひなまつり行事 ※健康診断・相談 児童行楽行事(ゲーム大会)	5 3 3	7

〔定期面談〕各世帯の自立支援計画に基づき年2回の定期面談を行いました。

〔児童面談〕各児童の児童支援計画に基づき年2回の児童面談を行いました。

※印は母子合同行事

三鷹西野保育園

今年度は、五感を十分に刺激する活動に取り組む中で、特に「触れる」「つかむ」遊びを意識し、日常の生活や遊びの中でしっかり手先指先を動かす体験を重ねることで子どもたちの心と体のバランスを育みました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

「わくわく どきどき さわってみよう！」をテーマに、年齢に応じた取り組みを行いました。ベビーマッサージや抱っこなど保育者と子どもがスキンシップを図ったり、水や砂、布のおもちゃなどさまざまな素材に触れて遊んだりするなど生活や遊びの中にたくさんの刺激があることを意識して保育を実践しました。また、その一環として月に一度、乳児クラス及び幼児クラスで「わく・どきの日」という異年齢での活動を新たに始めました。

2 保護者への情報提供

- (1) 保育参観や個人面談を実施し、保育園でのお子さんの姿や家庭での様子を共有することができました。クラス懇談会では、事前アンケートをもとに育児の悩みや保護者同士で話し合う機会を設け、子どもたちの成長を共に喜び合うことができました。
- (2) 保育ICTシステムの連絡ノートを活用し、文字だけでなく時折写真を載せることで子どもたちの様子をより具体的に伝えることができました。

3 保育園の環境づくり

- (1) 毎朝園庭と室内の安全チェックを行い、子どもたちが安心できる環境の中で夢中になって遊び込めるよう、また、年齢に応じた玩具を配置するなど子どもが自発的にのびのびと遊べるような保育環境の整備に努めました。
- (2) 園庭では、砂や土、水を使ってダイナミックな遊びも楽しむことができました。
また、野菜など栽培物の成長を見守り、驚きや発見を通して「食べる」ことへの意欲を育みました。
- (3) 室内では、昨年度に引き続きパーテーションを使ったコーナ分けを行い、子どもの状況に応じた遊び場の提供や玩具の配置などを工夫し、より落ち着いて遊べるよう環境設定を行いました。

4 地域に根ざした運営

- (1) 在宅で子育てをしている家庭に対して保育園の専門性を活かし、一時保育、園庭開

放、親子で遊べる「かめのこひろば」などを実施しました。毎月1回実施している「かめのこひろば」では0歳児や一時保育の利用者に多くご利用いただきました。

(2) 毎月の二小だよりと園だよりの交換、年2回の「幼稚園・保育園と小学校・学童保育所等との連携地区連絡会」での情報共有を行うとともに、小学校探検や学童探検を通して就学が楽しみとなるよう小学校や学童保育所との連携に努めました。

(3) 5歳児クラスでは、近隣農家の畑でニンジンの収穫を体験させていただき、食材に対する興味を深めることができました。また、他園とのドッジボール大会の実施、一時保育の利用児との交流などを行い、より地域との関わりを深めることができました。

5 安全・安心のための取り組み

(1) 子どもたちの安全・安心を最優先に、日々の安全管理を徹底するため防災訓練を毎月実施し、定期的に防犯訓練や交通安全教室も行いました。

(2) 不審者対応として、門扉の施錠化、保護者証の提示をより一層徹底するなど、子どもや職員だけでなく保護者にも協力を求めながら安全対策に努めました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表1～2のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園・進級おめでとうの会※ 子どもの日の集会	防災訓練（火災／図上）
5 月	ジブリ美術館見学（5歳児）	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	歯の衛生集会 夏まつり プール開き	防災訓練（地震） 防犯訓練（警察署立会）
7 月	七夕の会	防災訓練（火災・水害） 災害伝言ダイヤル体験
8 月	命のおはなし会（5歳児）	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
9 月	プール納め	総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
10月	お月見の会 うんどう会※（1～5歳児） 徒歩遠足（3・4歳児）	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
11月	収穫体験（5歳児） 徒歩遠足（5歳児）	防災訓練（火災／消防署立会）
12月	こども劇場※（4・5歳児） おたのしみ会	防災訓練（火災） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
1 月	お正月あそびの会 お店屋さんごっこ	防災訓練（地震）
2 月	節分の会	防災訓練（火災）
3 月	ひなまつりの会 おわかれ会 おわかれ遠足（5歳児） 卒園式※	防災訓練（地震）
<定期的な行事> 誕生会 おはなし会 交通安全教室 かめのこひろば 食育活動 健康教育		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参加・参観 小学校・学童との交流 保育園見学 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	9	10	12	22	24	24	101	—	—
4月	9	9	12	22	23	22	97	24	24
5月	9	10	12	22	23	22	98	1	0
6月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
7月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
8月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
9月	9	10	12	22	24	22	99	1	0
10月	9	10	12	22	23	22	98	0	1
11月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
12月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
1月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
2月	9	10	12	22	23	22	98	0	0
3月	9	10	12	22	23	22	98	0	0

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R7)	50	1	42	7
(R6)	33	4	25	4
5月(R7)	30	5	25	0
(R6)	33	0	29	4
6月(R7)	29	5	24	0
(R6)	42	3	29	10
7月(R7)	36	2	34	0
(R6)	29	4	20	5
8月(R7)	23	10	13	0
(R6)	26	8	15	3
9月(R7)	34	10	24	0
(R6)	34	14	16	4
10月(R7)	50	9	38	3
(R6)	41	5	27	9
11月(R7)	35	6	28	1
(R6)	43	4	21	18
12月(R7)	38	8	27	3
(R6)	40	4	22	14
1月(R7)	34	1	33	0
(R6)	51	5	35	11
2月(R7)	29	5	24	0
(R6)	67	5	51	11
3月(R7)	42	4	37	1
(R6)	70	0	56	14
合計(R7)	430	66	349	15
(R6)	509	56	346	107

三鷹ちどりこども園

今年度は、「あそびのなかで子どもが育つ瞬間（とき）～遊びの場面から子どもの姿をとらえ・学び・深め合う」をテーマに、日々の子どもの遊びを観察し、保育者としての気づきの感度を上げる取り組みをさらに深めました。遊びが発展する言葉がけや子どもの思いを共有することで、職員一人ひとりの観点を豊かにし、子どもたちの次の遊びが豊かになるような保育に取り組みました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 子どもたちの遊びの姿を観察し、どのような環境設定を行い、素材を準備し、どのような援助を行えば子どもたちの遊びが発展し、子ども同士でも遊びのイメージを共有できるのかを学ぶことで、保育力の強化を図りました。
- (2) 「造形」「乳児保育」「あそびの支援」「子どもの心を育てる保育」の4回の園内研修や公開保育を実施するなど、子どもたちが豊かに育ち、遊び込めるための保育者の関わり方を学ぶことで、保育内容の充実を図りました。
- (3) 乳児はうがい、幼児は手洗いや命のお話しなど、各年齢の発達に合わせた健康教育の充実に努めました。

2 安全・安心対策の強化

- (1) 実際に発生した事案に基づいた防犯訓練を警察署と連携して行い、安全対策の強化を図りました。
- (2) 毎月の防災訓練をより実践的な内容で行いました。また、日頃からトランシーバーを使用し、扱いに慣れておくことで、災害や犯罪の発生時に支障なく活用できるよう取り組みました。
- (3) 様々な災害を想定したファーストミッションボックスの作成を進めました。令和8年度に完成させ、活用を開始します。

※ ファーストミッションボックスとは、災害時においてその場にいる誰もが迅速かつ確実に初めに(ファースト)やるべき対応(ミッション)を記載した手順書や必要最低限の資材を入れた防災ツール(ボックス)です。

3 家庭及び地域社会との連携

- (1) 保護者サポーターとして日常の保育の中で保護者にご協力いただき、子どもたちの育ちを共有しました。行事や活動などの手伝いのほか、紙芝居やピアノ演奏、お正月

には伝承遊びを教えていただき、節分の会では鬼役を担っていただきました。

- (2) お迎えの時間を活用して、七夕飾りやクリスマスツリー飾りの制作、ふれあい遊び等を親子で楽しむ機会を設けました。
- (3) みたか街かど自立センターによる車いす体験や、花と緑のまち三鷹創造協会による種団子づくり、連雀サロンへの訪問など、地域の方との交流を行いました。5歳児クラスでは、お正月の飾りや食材の購入体験を実施しました。また、鮮魚店にぶりの解体を実演していただきました。
- (4) 小中学校との連携では、第三小学校だけでなく、第七小学校、第四中学校との交流も行い、就学に向けた関係づくりに努めました。第三小学校との交流では、日常の中での5年生との交流、合唱部の児童による合唱の披露、秋祭りや学校体験への招待をしていただきました。また、5歳児クラス懇談会では、小学校教諭から保護者に小学校生活についてお話ししていただき、安心して就学を迎えられるよう質問会も行いました。
- (5) 地域の子育て家庭に向けては、制作や集会などを親子で楽しむ「すくすくカンガルー」を毎月開催し、専門職による子育て相談を行いました。

4 インクルーシブ保育の推進

4歳児クラスでケアプラス保育を行い、子どもたち同士がつながりあえる保育を心がけ、お互いの良いところを認め合える子どもたちの姿が沢山見られました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表1～2のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	ちどりはるのひ※ こどものひの会	防災訓練（火災／図上） 災害伝言ダイヤル体験
5 月		防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	歯科衛生集会 ジブリ美術館見学（5歳児） お茶会（4・5歳児） プール開き	防災訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
7 月	街かど自立センターとの交流（5歳児） たなばた☆なつまつり	防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
8 月	プール納め	防災訓練（火災）
9 月	げんき！わくわくの日※	総合防災訓練 防犯訓練（警察署立会） 緊急時メール配信訓練
10月	サッカー教室（5歳児） 徒歩遠足（4・5歳児） 徒歩遠足（3歳児）	防災訓練（水害・地震） 災害伝言ダイヤル体験
11月	お茶会（4・5歳児） 芋煮会 中学生との交流	総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
12月	おたのしみ会 中学生との交流 小学生との交流（音楽鑑賞・秋祭り） にじのステージ（4・5歳児）※	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
1 月	お正月あそびの会 小学生（5年生）との交流 中学生との交流	防災訓練（地震・火災）
2 月	節分の会 お茶会（4・5歳児） 魚（ぶり）の解体見学（4・5歳児） 年長さんと1年生の交流会（5歳児） 中学生との交流	防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
3 月	ひなまつりの会 おわかれ遠足（5歳児） カレーパーティ くまぐみさんとたのしもうの日 卒園式※	防災訓練（地震・火災） 防犯の話（ふれあいポリス） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> おおきなおひさまの日 交通安全教室 すくすくカンガルー 食育活動 健康教育		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

(1) 保育園児

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	5	8	15	15	15	58	—	—
4月	5	8	15	15	15	58	16	15
5月	5	8	15	15	15	58	0	0
6月	5	8	15	15	15	58	0	0
7月	5	8	15	15	15	58	0	0
8月	5	8	15	15	15	58	0	0
9月	5	8	15	15	15	58	0	0
10月	5	8	15	15	15	58	0	0
11月	5	8	15	15	15	58	0	0
12月	5	8	15	15	15	58	0	0
1月	5	8	15	15	15	58	1	1
2月	5	8	15	15	15	58	0	0
3月	5	8	15	15	15	58	0	0

(2) 幼稚園タイプ園児

年齢等 利用月	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	10(15)		10(15)	—	—
4月	4	4	8	4	6
5月	5	4	9	1	0
6月	5	4	9	0	0
7月	4	4	8	0	1
8月	4	4	8	0	0
9月	4	4	8	0	0
10月	4	4	8	0	0
11月	4	4	8	0	0
12月	4	4	8	0	0
1月	4	4	8	0	0
2月	4	4	8	0	0
3月	4	4	8	0	0

※かっこ内は令和7年6月までの定員

(3) こども園合計[(1)+(2)]

利用月	計	入園児数	退園児数
定員	68(73)	—	—
4月	66	20	21
5月	67	1	0
6月	67	0	0
7月	66	0	1
8月	66	0	0
9月	66	0	0
10月	66	0	0
11月	66	0	0
12月	66	0	0
1月	66	1	1
2月	66	0	0
3月	66	0	0

※かっこ内は令和7年6月までの定員

(4) 預かり保育の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	4時間未満	4時間以上
4月(R7)	35	23	12
(R6)	78	72	6
5月(R7)	30	10	20
(R6)	116	91	25
6月(R7)	35	14	21
(R6)	94	87	7
7月(R7)	34	13	21
(R6)	100	89	11
8月(R7)	29	16	13
(R6)	51	48	3
9月(R7)	49	34	15
(R6)	86	81	5
10月(R7)	53	39	14
(R6)	110	91	19
11月(R7)	48	29	19
(R6)	88	73	15
12月(R7)	48	29	19
(R6)	72	63	9
1月(R7)	40	19	21
(R6)	53	44	9
2月(R7)	29	10	19
(R6)	69	57	12
3月(R7)	43	20	23
(R6)	60	49	11
合計(R7)	473	256	217
(R6)	977	845	132

三鷹駅前保育園

三鷹駅前という地域の特性を活かし、地域の子育て支援の拠点として多様なニーズに応え、すべての子どもと子育て家庭を対象とした4事業の運営を行いました。

信頼関係の基礎を築き、人を信じる力と自分を信じる力を育む乳児保育の実践に取り組み、安心できる居場所としての保育園、保護者及び地域から信頼される保育園を心がけて園運営に努めました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 人を信じる力と自分を信じる力を育て、生きる力の基礎を育むため、子ども一人ひとりの発達にあった受容的、応答的な関わりを丁寧に行い、安心できる大人との関わりの中で基本的信頼関係を築けるよう保育を実践しました。
- (2) 新たに保育目標とした「興味 わくわくがあふれる子ども ～一緒に楽しいを見つけよう～」をテーマに、子どもの姿や発達、保育者の視点などの学びを深めながら、子どもたちとの関わりや、やり取りを大切にした保育に努めました。
- (3) 日課の散歩や食育、健康教育など生活や遊びの中で五感を存分に使い、心や体で感じる体験をすることで感性を育みました。季節の行事等は、日常の保育の中で子どもたちが楽しめるよう工夫して実施しました。

2 情報発信の充実

安心して子どもを預けられ、子どもの育ちを共に支えていけるよう保護者との連携を大切にし、保育のテーマにかかる活動や危機管理の取り組みなどについて、玄関掲示や園だより、「今日の一枚」の写真掲示やクラス懇談会などでお伝えしました。また、掲示したお知らせを保育ICTシステムでも並行して配信するなど、様々な形で保護者に情報発信しました。

3 地域子育て支援の充実

親子ひろば事業では、講座や専門職による相談会を定期的に設けることで、利用者が情報を取り入れながら安心して過ごせる居場所づくりに努めました。また、保育園の専門性を活かし、地域子育て支援の拠点として子ども家庭支援センターと連携を図りながら一時保育事業、トワイライトステイ事業のより良いサービス提供に努めました。

4 近隣保育園との交流

- (1) 近隣の保育園の安全で安心して遊べる環境の中で、子どもの育ちにあった遊びの提

供を行うことができました。特に下連雀保育園では、2歳児クラスが交流の機会を設けていただき、一緒に活動を行うことで幼児クラスの様子を知る経験ができました。

- (2) 3歳児になると全員が近隣の保育園へ移行するため、子どもたちが円滑に移行できるよう、ていねいに引き継ぎを行いました。

5 危機管理体制の強化

- (1) 地震や火災の防災訓練では、毎月の訓練のほかに職員が少ない時間帯での訓練を行い、パート職員を含めた役割分担の再確認を行いました。また、タウンプラザビル内の他施設と連携を図りながら防災訓練を行い、ビル全体で緊急時に備えました。
- (2) 今年度は、緊急時への備えとして作成したファーストミッションボックスを総合防災訓練で使用しました。抽出された課題については、さらに使いやすいよう改善をしていきます。また、怪我や病気などで救急車を要請するような緊急事態が発生した場合に備え、どの職員でも対応ができるよう手順を記載したアクションカードを使ってのロールプレイなども行いました。

※ ファーストミッションボックスとは、災害時においてその場にいる誰もが迅速かつ確実に初めに(ファースト)やるべき対応(ミッション)を記載した手順書や必要最低限の資材を入れた防災ツール(ボックス)です。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表1～2のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	入園の会※ 子どもの日	防災訓練（地震／図上）
5 月		防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6 月		タウンプラザビル合同防災訓練 防災訓練（当番時）
7 月	七夕 なつまつりごっこ	防災訓練（火災） 防災訓練（水害） 防災訓練（当番時） 災害伝言ダイヤル体験
8 月		防災訓練（地震） 防災訓練（当番時） 災害伝言ダイヤル体験
9 月		総合防災訓練 防災訓練（当番時）
10月		防災訓練（火災） 防災訓練（当番時） 災害伝言ダイヤル体験
11月		タウンプラザビル合同防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
12月	冬のおたのしみ会	防災訓練（地震）
1 月	お正月あそびの会 ミニコンサート	防災訓練（地震） 防災訓練（当番時） 防犯訓練
2 月	節分	防災訓練（火災） 防災訓練（当番時）
3 月	ひなまつり すみれ組親子わくわくの日※	防災訓練（火災） 防災訓練（当番時）
<定期的な行事> わくわくの日 食育活動 健康教育		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参観 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による定期健診 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	計	入園児数	退園児数
定員	7	13	15	35	—	—
4月	5	13	14	32	16	17
5月	5	13	14	32	1	1
6月	5	13	14	32	0	0
7月	6	13	14	33	1	0
8月	6	13	14	33	0	0
9月	7	13	14	34	1	0
10月	7	13	14	34	1	1
11月	7	13	15	35	1	0
12月	7	13	15	35	0	0
1月	7	13	15	35	0	0
2月	7	13	15	35	1	1
3月	7	13	15	35	0	0

2 トワイライト事業の利用状況

利用月	利用人数 (R7)	利用人数 (R6)
4月	66	53
5月	69	51
6月	61	65
7月	78	73
8月	91	87
9月	86	87
10月	80	82
11月	100	85
12月	77	91
1月	60	65
2月	82	83
3月	100	108
合計	950	930

3 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R7)	189	26	107	56
(R6)	227	42	104	81
5月(R7)	208	60	126	22
(R6)	152	43	80	29
6月(R7)	233	58	148	27
(R6)	166	59	75	32
7月(R7)	306	83	159	64
(R6)	238	90	85	63
8月(R7)	301	82	130	89
(R6)	292	103	89	100
9月(R7)	296	134	136	26
(R6)	207	126	60	21
10月(R7)	336	167	145	24
(R6)	297	189	87	21
11月(R7)	291	143	129	19
(R6)	296	188	71	37
12月(R7)	370	182	146	42
(R6)	340	196	86	58
1月(R7)	351	199	118	34
(R6)	302	211	72	19
2月(R7)	358	220	122	16
(R6)	312	233	66	13
3月(R7)	449	252	143	54
(R6)	392	258	82	52
合計(R7)	3,688	1,606	1,609	473
(R6)	3,221	1,738	957	526

4 親子ひろば事業の利用状況

利用月	親	子ども	計
4月(R7)	161	157	318
(R6)	188	196	384
5月(R7)	164	174	338
(R6)	178	178	356
6月(R7)	201	201	402
(R6)	197	201	398
7月(R7)	253	251	504
(R6)	242	244	486
8月(R7)	219	212	431
(R6)	240	234	474
9月(R7)	211	211	422
(R6)	283	275	558
10月(R7)	246	248	494
(R6)	275	272	547
11月(R7)	192	192	384
(R6)	229	224	453
12月(R7)	204	206	410
(R6)	204	198	402
1月(R7)	210	209	419
(R6)	251	253	504
2月(R7)	209	206	415
(R6)	295	288	583
3月(R7)	182	188	370
(R6)	268	268	536
合計(R7)	2,452	2,455	4,907
(R6)	2,850	2,831	5,681

三鷹南浦西保育園

「やってみよう！動いてみよう！元気な子ども！」をテーマに、子どもたちの興味や関心、意欲を大切に、一緒に考え、元気な体づくりにつながるよう保育環境を整えました。

一人ひとりを尊重し、自己肯定感や人への信頼を育み、いきいきと子どもが輝く保育園、保護者・地域に信頼される保育園を目指して取り組みました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実

- (1) 大人との安定した関係の中で信頼関係を育み、年齢ごとに子ども一人ひとりの発達を理解し、この時期にこそ経験させたい内容や伸ばしていきたい力が育めるよう保育内容を計画しました。体を使って遊ぶ中で様々な刺激を受け、「あそびたい」「やってみたい」と思う気持ちが育まれるような保育を心がけました。
- (2) 身近な自然と触れ合う経験や異年齢との関わりを通して、自然や命、人との関わり大切さがしっかり感じられるような活動に取り組みました。
- (3) 基礎的な力を身につけ、体を動かすことが好きになり、イメージを体で表現することの楽しさが感じられるよう、リズム遊びやわらべうた遊びの充実に努めました。

2 園庭・保育室の環境づくり

園庭では、園庭畑化プロジェクトを発足させ、南浦西農園の整備に力を入れました。人工芝のメンテナンスや玩具点検等も定期的に行い、子どもたちが安心して戸外遊びが楽しめる環境を整えました。

室内では、玩具の点検と見直しを行い、年齢や発達に合わせた玩具の入れ替えを行うとともに、子どもの現状と姿を捉えて必要な室内環境の整備を行いました。

3 地域防災・防犯力の構築

災害や犯罪に備え、安全計画と毎月照らし合わせながら防災訓練、防犯訓練を実施しました。全職員の役割分担を明確にするとともに、予告なしで行う訓練を増やすなど、職員の防災、防犯力の強化に努めました。また、誰でも素早く的確な行動がとれるファーストミッションボックスの作成を進めました。

※ ファーストミッションボックスとは、災害時においてその場にいる誰もが迅速かつ確実に初めに(ファースト)やるべき対応(ミッション)を記載した手順書や必要最低限の資材を入れた防災ツール(ボックス)です。

4 情報発信の充実

保育参観・クラス保護者会などで園運営や保育内容などについて具体的に情報提供を行うとともに、保護者と職員が懇談できる機会を増やし、対話することで理解を深め合うことができました。また、情報を視覚的・体験的に伝えることを意識した保育の見える化にも取り組みました。

※ 主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表 1 ～ 2 のとおりです。

別表 1 主な年間行事実績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4 月	よろしくねの日※ はじめましての会（1歳児）※ ジブリ美術館見学（5歳児）	防災訓練（火災／図上）
5 月	こどもの日の会	防災訓練（火災・地震） 災害伝言ダイヤル体験
6 月	虫歯予防の日 乳児おやこふれあいデー（1・2歳児）※ プール開き	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
7 月	七夕の日	防災訓練（火災・地震・水害）
8 月	プール納め なつのお楽しみ会	防災訓練（火災・地震）
9 月		総合防災訓練（火災・地震） 災害伝言ダイヤル・web171体験
10月	なかよしうんどうの日（3～5歳児）※ 徒歩遠足（3～5歳児）	防災訓練（地震・火災） 防犯訓練（警察署立会）
11月	ボッチャ体験（4・5歳児）	防災訓練（火災／消防署立会） 災害伝言ダイヤル体験
12月	なかよしこども会（4・5歳児）※ おたのしみ会	防災訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル・web171体験
1 月	お正月あそびの日	防災訓練（火災・地震）
2 月	節分の日 おわかれ遠足（5歳児） お店屋さんごっこ	防災訓練（火災・地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル・web171体験
3 月	ひなまつりの日 いのちのおはなし会（4歳児） おわかれ会 卒園式※	防災訓練（地震・火災）
<定期的な行事> 誕生会 交通安全教室 食育活動 健康教育		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参加・参観 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による定期健診 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	20	24	24	24	24	116	—	—
4月	20	22	20	19	21	102	24	30
5月	20	23	20	19	21	103	2	1
6月	20	24	21	19	21	105	2	0
7月	20	23	21	19	21	104	0	1
8月	20	22	21	19	21	103	0	1
9月	20	22	21	19	20	102	0	1
10月	20	22	21	19	20	102	0	0
11月	20	23	21	19	20	103	1	0
12月	19	23	21	19	20	102	0	1
1月	20	23	21	18	20	102	1	1
2月	20	23	21	18	20	102	0	0
3月	20	23	21	18	20	102	0	0

三鷹赤とんぼ保育園

「あそぼう つながろう！ “好き” がいっぱい 赤とんぼ保育園」のキャッチフレーズのもと、子どもたちの遊びを大切にし、子ども、保護者、職員、地域とのつながりを大切にする保育園として運営を行いました。

令和7年度の主な事業の実績については、以下のとおりです。

1 保育内容の充実と安全な保育環境の整備

- (1) 職員間の連携や情報共有を大切にし、安全な保育環境づくりに努め、子どもたちの創造性や社会性を育む遊びの環境が作れるよう保育に取り組みました。また、遊びや生活の中での豊かな体験を通して、一人ひとりの資質や能力をのびのびと発揮できる保育の実践に努めました。
- (2) 「安心・自信がチャレンジへ！豊かな心の育ちを支えよう」を保育の重点テーマとし、それぞれの年齢の発達をふまえた安心できる環境や関わりとは何かについて考え、子どもたちの心の動きをとらえようという取り組みを行いました。子どもたちが人との豊かな関わりの中で安心して過ごし、少しずつ自分の世界を広げていき、心が育まれていくよう保育に取り組みました。
- (3) 就学を見据え、年齢ごとのカリキュラムを職員で共有しながら、それぞれの年齢の発達に合った豊かな遊びが展開できるよう努めました。
また、小学校へ円滑な移行ができるよう「幼稚園・保育園と小学校・学童保育所等との連携地区連絡会」に出席し、情報共有を行いました。子どもたちは小学校の「学校紹介」に参加し、就学への期待を高めることができました。
- (4) 今年度も園だよりや子どもたちの様子や学びを知らせる「とんぼのめがね」、クラス懇談会などを通して保育の可視化に取り組み、保護者と保育園が子どもの育ちを共有できるよう努めました。
- (5) 幼児園庭の畑を活用し、野菜の栽培や収穫体験、調理活動を通じて食に関する関心を高める取り組みを行いました。夏野菜と冬野菜でそれぞれ何を育てるかを子どもたちと話し合って決め、地域の農家の方と一緒に苗を植えました。

2 地域子育て支援の充実

在宅で子育てをしている家庭に対して、保育園の専門性を活かし、一時保育、親子で遊べる「赤とんぼひろば」、出前保育、園庭開放等を行い、地域子育て支援に取り組みました。園庭開放については午後の時間を延ばし、利用を促しました。

全体として利用が減少しているため、三鷹市と協力して在宅子育て支援のニーズをリサーチしながら、まずは保育園に遊びにきてもらうきっかけ作りに努めます。

3 インクルーシブ保育の推進

すべての子どもが共に育ちあえるよう、それぞれの発達に寄り添いながら子どもの安全の確保と保育の充実に努めました。

4 安全・安心のための取り組み

子どもたちの安全・安心を最優先に、災害時の緊急対応力を強化できるよう様々な場面を想定した防災訓練を行いました。また、職員の防犯への意識や対応力の向上に努めました。

5 地域との連携への取り組み

花育活動やおはなし会のボランティアの方々、園庭の畑活動と一緒に取り組んでくださる市内農家の方々との触れ合いを通じて、子どもたちは豊かな経験を重ねることができました。

※主な年間行事実績及び在園児等の状況は、別表１～２のとおりです。

別表 1 主な年間行事实績

月	主 な 行 事	防災・防犯
4	入園式※ ジブリ美術館見学（5歳児） こどもの日の集会（3～5歳児）	防災訓練（地震・火災／図上） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
5	徒歩遠足（4歳児）	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
6	虫歯予防の日（3～5歳児） 赤とんぼまつり	ミニ総合防災訓練 防災訓練（水害） 防犯訓練（警察署立会） 災害伝言ダイヤル体験
7	七夕集会 プール開き（4・5歳児）	防災訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
8	プール納め（4・5歳児）	防災訓練（地震） 災害伝言ダイヤル体験
9	赤とんぼうんどう会（3～5歳児）※	総合防災訓練 災害伝言ダイヤル体験
10	徒歩遠足（3・5歳児）	防災訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
11	徒歩遠足（4歳児）	防災訓練（火災／消防署立会） 災害伝言ダイヤル体験
12	赤とんぼ劇場（4・5歳児）※ おたのしみ会	防災訓練（地震・火災） 災害伝言ダイヤル体験
1	お正月あそび（3～5歳児）	防災訓練（地震） 防犯訓練 災害伝言ダイヤル体験
2	節分の会	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
3	ひなまつりの会 お別れバス遠足（5歳児） おわかれ会 卒園式※	防災訓練（火災） 災害伝言ダイヤル体験
<定期的な行事> 誕生会 交通安全教室 赤とんぼひろば おはなし会 食育活動 健康教育		
<随時行事> 保護者会 クラス懇談会 個人面談 保育参加・参観 新入園児説明会		
<健診等> 身体測定 嘱託医による健康診断 各科健診（歯科、眼科、耳鼻科） 視力検査 新入園児の健診・面接		

※は保護者参加行事

別表2 在園児等の状況

1 月別在園児数(各月末現在)

年齢等 利用月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	入園児数	退園児数
定員	12	20	24	25	25	25	131	—	—
4月	12	20	24	25	22	24	127	29	30
5月	12	20	24	24	22	24	126	1	2
6月	12	20	24	25	22	25	128	2	0
7月	12	20	24	25	22	25	128	0	0
8月	12	20	24	25	22	25	128	0	0
9月	12	20	24	25	22	25	128	0	0
10月	12	20	24	25	22	25	128	0	0
11月	12	20	24	24	25	25	130	3	1
12月	12	20	24	25	25	25	131	1	0
1月	12	20	24	25	25	25	131	0	0
2月	12	20	24	25	25	25	131	0	0
3月	12	20	24	25	24	25	130	1	2

2 一時保育事業の利用状況

年齢等 利用月	利用人数	0歳児	1・2歳児	3歳児以上
4月(R7)	81	7	50	24
(R6)	95	7	68	20
5月(R7)	46	5	37	4
(R6)	72	11	53	8
6月(R7)	51	13	35	3
(R6)	80	10	64	6
7月(R7)	69	16	43	10
(R6)	102	15	71	16
8月(R7)	52	6	32	14
(R6)	88	8	43	37
9月(R7)	41	9	25	7
(R6)	83	9	63	11
10月(R7)	70	16	46	8
(R6)	109	12	79	18
11月(R7)	58	11	39	8
(R6)	106	7	86	13
12月(R7)	80	14	50	16
(R6)	96	6	73	17
1月(R7)	104	32	55	17
(R6)	117	3	81	33
2月(R7)	108	28	73	7
(R6)	109	3	94	12
3月(R7)	135	33	80	22
(R6)	130	0	100	30
合計(R7)	895	190	565	140
(R6)	1,187	91	875	221